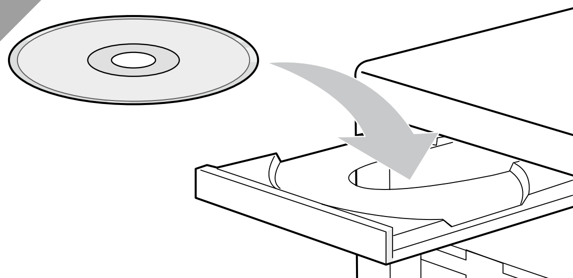
Calorio

GT-F670

基本操作ガイド

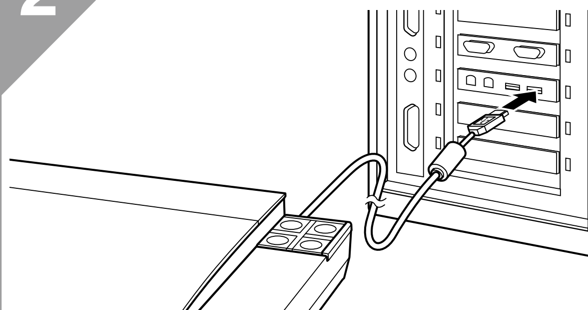
— 準備から簡単なスキャンまで —

1 ソフトウェアをインストール

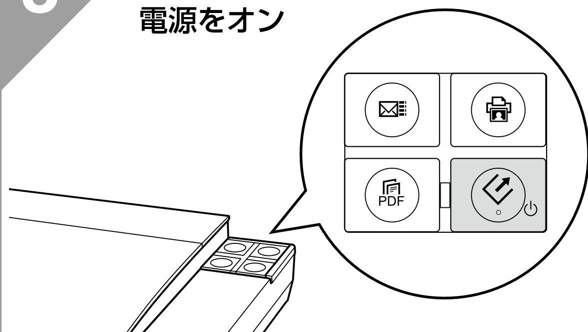


必ず、ソフトウェアをインストールしてから、次の手順に進んでください。

2 スキャナをパソコンに接続



3 【電源】ボタンを押してスキャナの電源をオン



※電源オフのときは、【電源】ボタンを3秒以上押してください。

スキャナを使うための準備

スキャンしよう

スキャンの仕方　応用編

困ったときは

本製品について

— 本書はスキャナの近くに置いてご活用ください。—

本製品に同梱されているマニュアルの使い方



『基本操作ガイド』（本書）

スキャナの設置、ソフトウェアのインストール、基本的な使い方、『活用＋サポートガイド』の使い方などを説明しています。ソフトウェアのインストールやトラブルが発生したときの解決策も説明しています。





『活用＋サポートガイド』

詳しい使い方を知りたいときにご覧ください。

パソコンの画面で見るマニュアルです。添付のソフトウェア CD-ROM に同梱されています。

- 原稿種別のスキャン方法、便利なスキャン方法、トラブルの対処方法などを詳しく説明しています。
- 「こんなときは、どうしたらいいの？」という疑問やトラブルへの解決策が満載です。お問い合わせの前に、ぜひご覧ください。



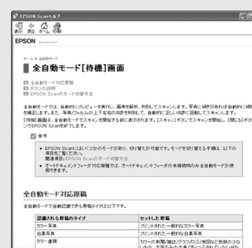
**活用＋サポートガイド
メイン画面**



『EPSON Scan ヘルプ』

EPSON Scan の機能を知りたいときにご覧ください。

EPSON Scan の各設定項目の説明をしています。
ヘルプは、EPSON Scan 画面にある［ヘルプ］をクリックすると表示されます。





付属のソフトウェアの取扱説明書（電子マニュアル）

付属のソフトウェアの使い方などを説明しています。添付のソフトウェア CD-ROM に同梱されています。
表示方法は、『活用＋サポートガイド』に掲載されています。

ご使用の前にお読みください

- 本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる際に、必ず以下をお読みください。
- 本書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。
- 本書は、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。
	してはいけない行為（禁止行為）を示しています。		製品が水に濡れることの禁止を示しています。
	分解禁止を示しています。		必ず行っていただきたい事項（指示､行為）を示しています。
	濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。		電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。

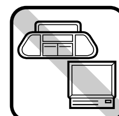
設置上のご注意

⚠警告	**本製品を布などで覆ったり、風通しの悪い場所に設置しないでください。** 内部に熱がこもり、火災になるおそれがあります。	
⚠注意	**不安定な場所、他の機器の振動が伝わる場所に保管・放置しないでください。** 落下によりけがをするおそれがあります。	
	油煙やホコリの多い場所、水に濡れやすいなど湿気の多い場所に置かないでください。 感電・火災のおそれがあります。	
	本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。 無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。	

本スキャナは、次のような場所に設置してください。

水平で安定した場所	風通しの良い場所	次の気温と湿度の場所
水 平		10～35℃ 10～80%

- テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。
  本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。
- 静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは､静電防止マットなどを使用して､静電気の発生を防いでください。
- 「本製品底面より小さな台」の上には設置しないでください。
  本製品底面のゴム製の脚が台からはみ出ていると、内部機構に無理な力がかかり、動作不良や故障の原因となります。必ず本体より広い平らな面の上に、本製品底面の脚が確実に載るように設置してください。



電源に関するご注意

⚠警告	**AC100V 以外の電源は使用しないでください。** 感電・火災のおそれがあります。	禁止
	電源プラグは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。	禁止
	電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。 感電・火災のおそれがあります。	指示
	付属の電源コード以外は使用しないでください。また、付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。	禁止
	破損した電源コードを使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 電源コードが破損したときは、エプソンの修理窓口にご相談ください。 また、電源コードを破損させないために、以下の点を守ってください。 • 電源コードを加工しない • 電源コードに重いものを載せない • 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない • 熱器具の近くに配線しない	禁止
	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電のおそれがあります。	濡れ手禁止
	電源コードのたこ足配線はしないでください。 発熱して火災になるおそれがあります。 家庭用電源コンセント（AC100V）から直接電源を取ってください。	禁止
	電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。 電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。	指示
	電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いてください。 コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。	指示
⚠注意	**長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。**	プラグを抜く

取り扱い上のご注意

⚠警告	**アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所では使用しないでください。** 感電・火災のおそれがあります。	
	煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 異常が発生したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。	
	異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。	
	取扱説明書で指示されている箇所以外の分解は行わないでください。	
	お客様による修理は、危険ですから絶対にしないでください。	
	可燃ガスおよび爆発性ガス等が大気中に存在するおそれのある場所では使用しないでください。また、本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。 引火による火災のおそれがあります。	
	各種ケーブルは、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。 発火による火災のおそれがあります。また、接続した他の機器にも損傷を与えるおそれがあります。	
	製品内部の、取扱説明書で指示されている箇所以外には触れないでください。 感電や火傷のおそれがあります。	
	開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。 感電・火災のおそれがあります。	
⚠注意	**本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。** 特に、子供のいる家庭ではご注意ください。倒れたり壊れたりして、けがをするおそれがあります。また、ガラス部分が割れてけがをするおそれがあります。	
	各種ケーブルを取り付ける際は、取り付ける向きや手順を間違えないでください。 火災やけがのおそれがあります。 取扱説明書の指示に従って、正しく取り付けてください。	
	本製品を移動する際は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。 コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。	

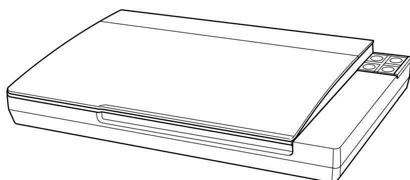
本製品の不具合に起因する付随的損害について

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償致しかねます。

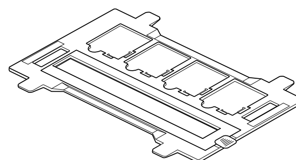
同梱物の確認

同梱物はすべてそろっていますか？本体や付属品に損傷はありませんか？
万一、付属品の不足や不良がありましたら、お手数ですがお買い求めいただいた販売店までご連絡ください。

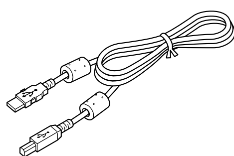
セットアップに必要なもの



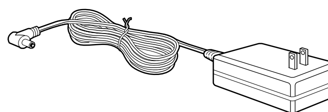
□本体



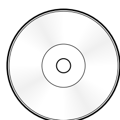
□ フィルムホルダ



□ USB ケーブル



□電源アダプタ（A391UC）



□ ソフトウェア CD-ROM
『活用＋サポートガイド』（パソコンの画面で見るマニュアル）と以下のソフトウェアも収録されています。

- EPSON Scan（スキャナドライバ）

対応 OS は以下の通りです。

Windows	• Windows 98/98 Second Edition • Windows Me • Windows 2000 Professional • Windows XP • Windows Vista
Mac OS	Mac OS X v10.2.8 以降

- EPSON Creativity Suite(ユーティリティソフト)
- PhotoImpression（画像編集ソフト）
- 読ん de!! ココ パーソナル（日本語 OCR ソフト）



□取扱説明書『基本操作ガイド（本書）』

その他

□保証書
このほかにも、各種ご案内や試供品などが同梱されている場合があります。

本書のもくじ

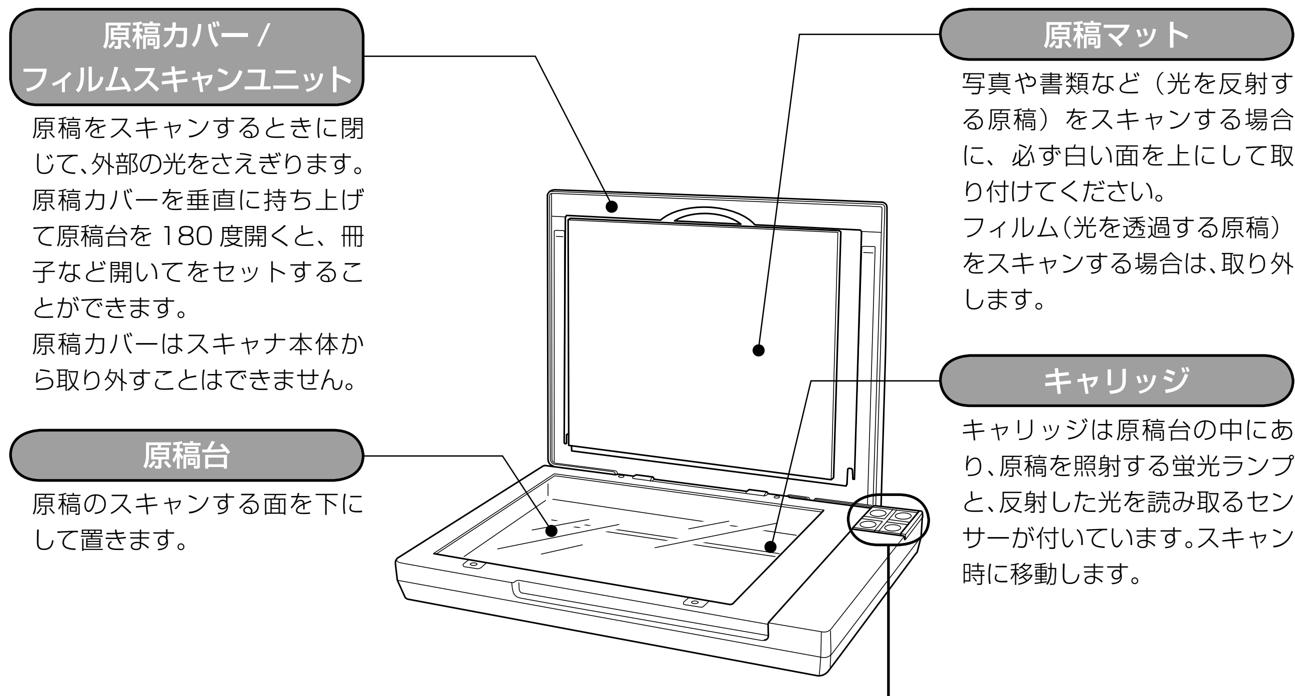
本書中のマークについて

本書では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。それぞれのマークには次のような意味があります。

	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。	!重要	この表示は本製品をお使いいただく上で必ずお守りいただきたい内容を示しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、スキャナ本体が損傷したり、スキャナ本体、スキャナドライバやユーティリティが正常に動作しなくなる場合があります。
	補足説明や参考情報を記載しています。		関連した内容の参照ページを示しています。

各部の名称と働き

前面



原稿カバー / フィルムスキャンユニット

原稿をスキャンするときに閉じて、外部の光をさえぎります。
原稿カバーを垂直に持ち上げて原稿台を 180 度開くと、冊子など開いてをセットすることができます。
原稿カバーはスキャナ本体から取り外すことはできません。

原稿台

原稿のスキャンする面を下にして置きます。

原稿マット

写真や書類など（光を反射する原稿）をスキャンする場合に、必ず白い面を上にして取り付けてください。
フィルム（光を透過する原稿）をスキャンする場合は、取り外します。

キャリッジ

キャリッジは原稿台の中にあり、原稿を照射する蛍光ランプと、反射した光を読み取るセンサーが付いています。スキャン時に移動します。

【メールナビ】ボタン

ワンタッチでスキャンした画像を E メールで送ります。

【コピーナビ】ボタン

ワンタッチで写真の印刷とフィルムの焼き増しができます。

【PDF ナビ】ボタン

ワンタッチで原稿を PDF 形式にまとめて保存することができます。
☞本書 36 ページ「書類をスキャンして PDF ファイルにまとめよう」

【電源】ボタン / 【スキャナビ】ボタン

【電源】ボタンと【スキャナビ】ボタンの兼用となります。
電源がオンのときに本ボタンを押すと、EPSON Scan を起動したり、スキャンを開始したりできます。
電源オン：本ボタンを押してください。
電源オフ：本ボタンを 3 秒以上押してください。
ただし、読み取りソフトウェアの起動中は電源をオフにできません。

動作確認ランプ

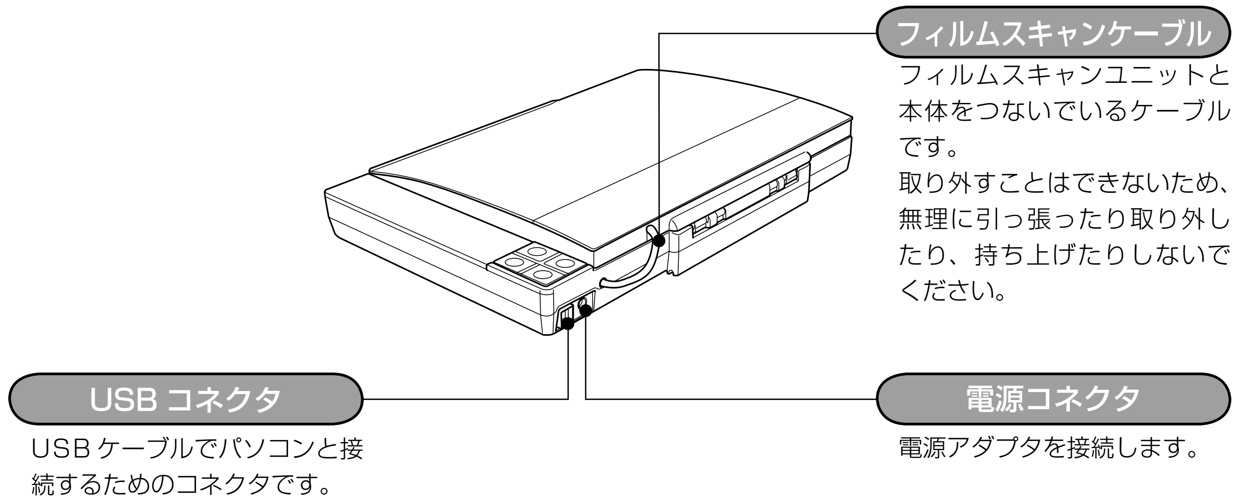
スキャナの状態を、色と光で知らせます。

動作確認ランプ		スキャナの状態
緑色	点灯	スキャンできます
	点滅	準備中 / スキャン中です
赤色	点滅	エラーが発生しました
	☞ 本書 42 ページ「電源とランプに関するトラブル」	

参考

- 各種ボタンの使用方法は『活用＋サポートガイド』をご覧ください。
☞ 本書 37 ページ「詳しい使い方（活用＋サポートガイドのご案内）」
- PDF 形式のファイルを開くには Adobe Acrobat、Acrobat Reader または Adobe Reader が必要です。入手方法や最新情報については、アドビシステムズ社のホームページをご覧ください。< http://www.adobe.com/jp/ >

背面



フィルムスキャンケーブル

フィルムスキャンユニットと本体をつないでいるケーブルです。
取り外すことはできないため、無理に引っ張ったり取り外したり、持ち上げたりしないでください。

USB コネクタ

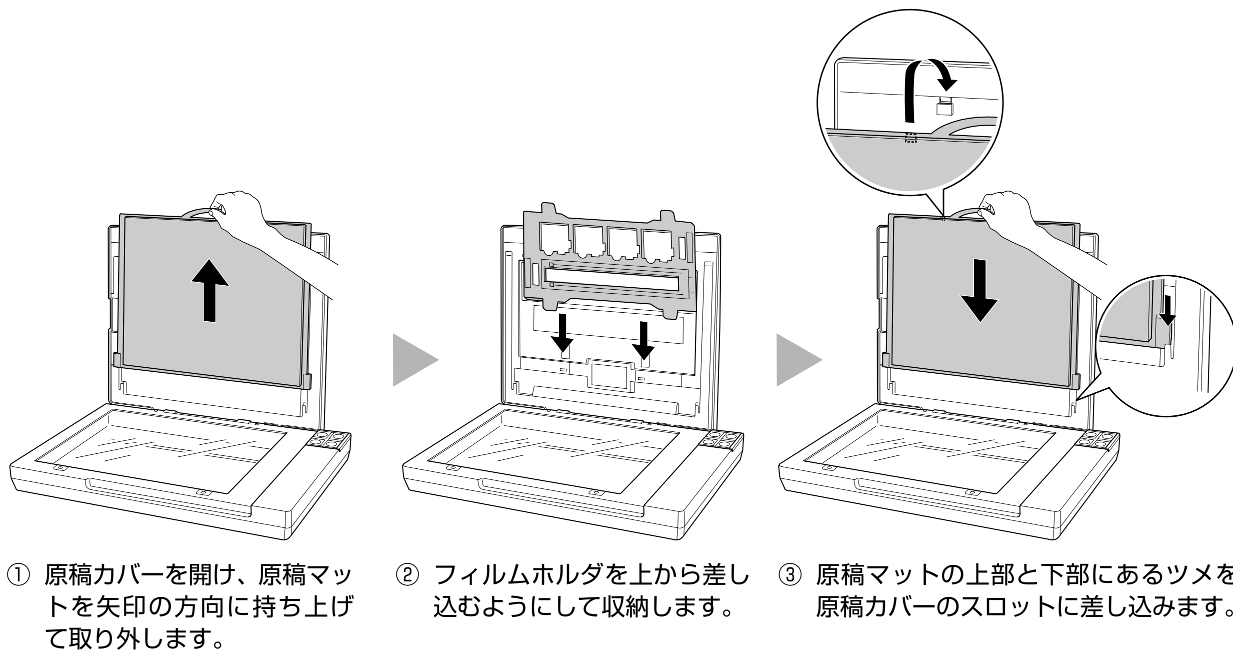
USB ケーブルでパソコンと接続するためのコネクタです。

電源コネクタ

電源アダプタを接続します。

フィルムホルダの収納方法

フィルムホルダを使わないときは、原稿カバーに収納することができます。



① 原稿カバーを開け、原稿マットを矢印の方向に持ち上げて取り外します。

② フィルムホルダを上から差し込むようにして収納します。

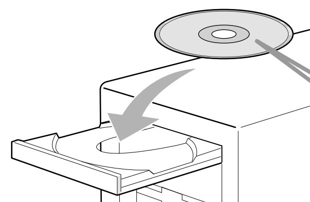
③ 原稿マットの上部と下部にあるツメを原稿カバーのスロットに差し込みます。

スキャンするまでの流れについて

1

ソフトウェアをパソコンへインストールする ☞12 ページ

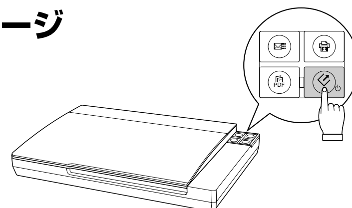
スキャンするにはお手持ちのパソコンへ、添付の CD-ROM に収録されているスキャナドライバ（EPSON Scan）をインストールする必要があります。
「おすすめインストール」ならスキャンデータの活用に役立つ、EPSON Creativity Suite をはじめ複数の添付ソフトウェアも同時にインストールできます。



2

スキャナとパソコンを接続して電源をオンにする ☞16 ページ

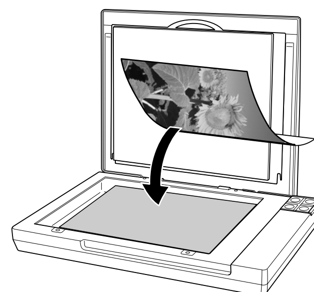
本製品に同梱されている USB ケーブルでスキャナとパソコンを接続してから、【電源】ボタンを押して、スキャナの電源をオンにしてください。



3

原稿をセットする ☞22 ページ

原稿カバーを開け、スキャンしたい面を下にして原稿をセットします。
ストリップフィルムやマウントフィルムをスキャンする際は、原稿マットを取り外して専用のフィルムホルダを使用してセットしてください。



4

スキャナドライバ（EPSON Scan）を起動してスキャンを実行する ☞28 ページ

1 でインストールした EPSON Scan を起動します。
EPSON Scan を初めて起動すると、全自動モードが起動します。［スキャン］をクリックするとスキャンを開始します。
モードの変更やさまざまな設定もできます。

※ EPSON Scan 以外の TWAIN 対応ソフトウェアでもスキャンできます。



添付ソフトウェアについて

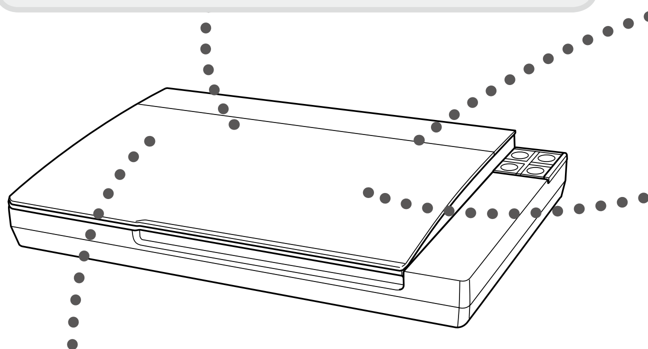
添付のソフトウェア CD-ROM には、本製品を活用していただけるよう以下のソフトウェアが収録されています。各ソフトウェアの使い方については、『活用＋サポートガイド』をご覧ください。
☞ 本書 37 ページ「詳しい使い方（活用＋サポートガイドのご案内）」

EPSON Creativity Suite

EPSON Creativity Suite は、スキャナを便利に使うための機能が揃ったソフトウェアパッケージです。EPSON File Manager を介して、スキャンした画像をコピーしたり、写真を印刷したりできます。

PhotoImpression

PhotoImpression は、TWAIN 対応のアプリケーションソフトです。写真のスキャンから加工までの作業や、写真、ビデオ、音楽ファイルの整理も簡単にできます。



読ん de!! ココ パーソナル

読ん de!! ココ パーソナルは、スキャンした文字原稿をテキストデータにして、文字の修正などができるソフトウェアです。

EPSON Scan

EPSON Scan は、本製品から画像をスキャンするために必要なソフトウェアです。スキャンデータの用途に応じて、スキャンするモードを選択できます。また、スキャン時の画質を調整することもできます。
詳しくは、『活用＋サポートガイド』または EPSON Scan のヘルプをご覧ください。
☞ 本書 37 ページ「詳しい使い方（活用＋サポートガイドのご案内）」

■モアレ除去 ： 雑誌などの印刷物のスキャンで発生する、モアレパターンを抑えることができます。
■逆光補正 ： 逆光（光が後ろから当たっている状態）で影の部分が暗いようなとき、自動的に影の部分が明るくなるように補正します。
■退色復元 ： 色あせたり、変色した古い写真やフィルムを、元の色合いに近づけます。
■ホコリ除去 ： 画像上のホコリを取り除きます。ただし、大きなホコリは除去できません。

各ソフトウェアでできることは以下の通りです。

	スキャン	画像補正	編集・加工	印刷	保存	OCR（文字読み取り）
EPSON Scan	◎	○	×	×	○ 単独機能のみ可	△ テキスト検索可能 PDF 作成可
EPSON Creativity Suite（File Manager）	○	○	×	×	△ コピー作成のみ可	×
PhotoImpression	○	◎	◎	○	○	×
読ん de!! ココ パーソナル（日本語 OCR ソフト）	△ モノクロ画像のみ可	×	×	×	○	◎

◎：機能が充実
○：簡単操作が可能
△：制限事項あり
×：機能なし

スキャナの設置

ご使用の前に本体に貼られているテープを取り外してから、以下の作業を行ってください。

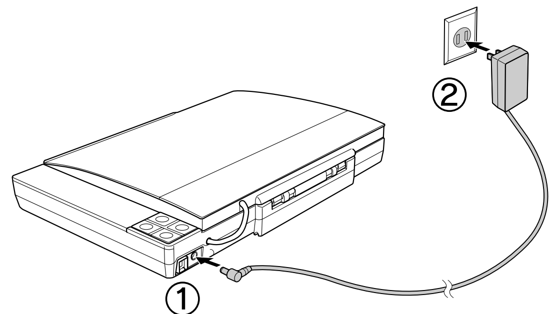
1 設置スペースを確保してスキャナを設置する

!重要

- スキャナは、振動などの影響を受けない**水平な**場所に置いてください。水平でない場所で使用すると、スキャンした画像の品質に影響が出ることがあります。
- 電源プラグが簡単に抜き差しできるように、コンセントから近い位置にスキャナを設置してください。

2 電源アダプタを接続して、電源プラグをコンセントに差し込む

①電源アダプタをスキャナの電源コネクタに接続し、②電源プラグをコンセントに差し込みます。AC100V の電源コンセントに差し込んでください。



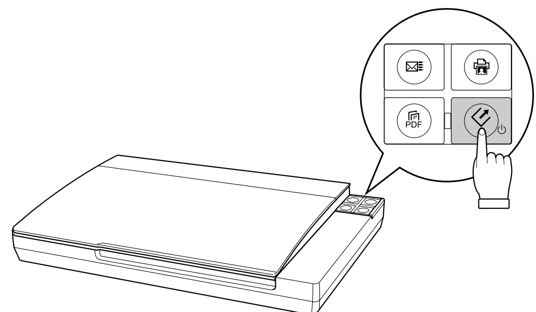
!重要

電源プラグを急に抜き差しすると、スキャナが動作不安定になります。電源プラグを抜いてから再度電源をオンにするときは、10 秒以上経過した後、電源プラグを差し込んでください。

3 【電源】ボタンを押して、スキャナの電源をオンにする

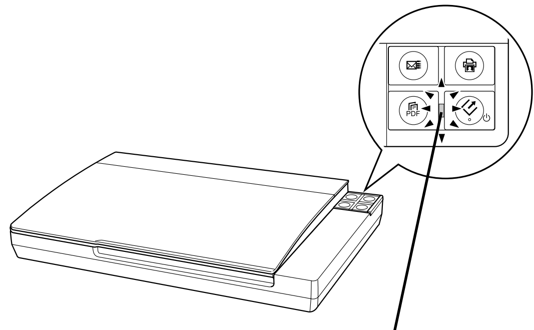
!重要

【電源】ボタンは長押ししないでください。長押しすると電源がオフになります。



4 スキャナの状態を確認する

動作確認ランプが緑色に点灯したら、スキャナの電源がオンになっています。
動作確認ランプが赤色に点滅する場合は、以下のページをご覧ください。
本書 42 ページ「電源とランプに関するトラブル」



動作確認ランプが緑色に点灯していれば正常に動作しています。

5 【電源】ボタンを 3 秒以上押して、スキャナの電源をオフにする

スキャナの電源がオフになると、動作確認ランプが消えます。

!重要

- **スキャナとパソコンはまだ接続しないでください**。スキャナとパソコンはソフトウェアのインストール後に接続します。
- 電源アダプタの抜き差しは、【電源】ボタンで電源をオフにしてから行ってください。

以上で、スキャナの設置は終了です。

Windows Windows をお使いの場合は、次ページへ進みます。

Mac OS X Mac OS X をお使いの場合は、14 ページへ進みます。

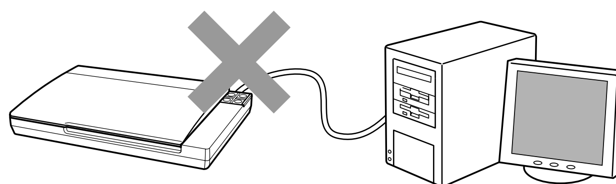
ソフトウェアをインストールする< Windows >



本スキャナで画像をスキャンしたり、加工、活用するために EPSON Scan と付属のソフトウェアをインストールしましょう。
Mac OS X をお使いの方は 14 ページをご覧ください。

1 スキャナとパソコンが接続されていないことを確認

スキャナとパソコンは、ソフトウェアのインストール後に接続します。すでに接続している場合は、パソコンとスキャナから USB ケーブルを取り外してください。



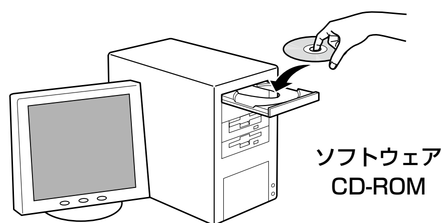
2 パソコンの電源をオンにする

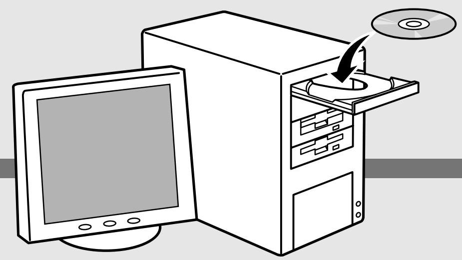
参考

- Windows 2000/XP/Vista をお使いの方は、ソフトウェアをインストールする前に本書 20 ページ「準備するときの注意とヒント 1」をご覧ください。
- 新しいハードウェアを追加するためのウィザード画面が表示されたときは、［キャンセル］をクリックして画面を閉じてから、スキャナとパソコンを接続しているケーブルを取り外してください。

3 ［ソフトウェア CD-ROM］をパソコンにセット

他のソフトウェアを起動しているときは、インストールを開始する前にソフトウェアを終了してください。





4 インストールを実行

右の画面が表示されたら［おすすめインストール］をクリックし、画面の指示に従ってインストールを進めます。

クリックします。



参考

- 上の画面が表示されないときは、本書 20 ページ「準備するときの注意とヒント 2 」をご覧ください。
- インストールするソフトウェアを選択するには、［カスタムインストール］をクリックし、表示された画面で必要なソフトウェアを選択します。
- **「MyEPSON」登録のお願い**
  詳しくは本書 20 ページ「準備するときの注意とヒント 3 」をご覧ください。

インストールが完了したら、ソフトウェア CD-ROM を取り出してください。
以上で、ソフトウェアのインストールは終了です。

次はパソコンとスキャナを接続します。16 ページへ進みます。

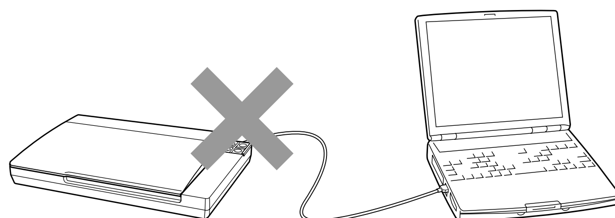
ソフトウェアをインストールする< Mac OS X >



本スキャナで画像をスキャンしたり、加工、活用するためにEPSON Scanと付属のソフトウェアをインストールしましょう。
Windowsをお使いの方は12ページをご覧ください。

1 スキャナとパソコンが接続されていないことを確認

スキャナとパソコンは、ソフトウェアのインストール後に接続します。すでに接続している場合は、パソコンとスキャナからUSBケーブルを取り外してください。



2 パソコンの電源をオンにする

参考

ソフトウェアをインストールする前に、本書20ページ「準備するときの注意とヒント 4」をご覧ください。

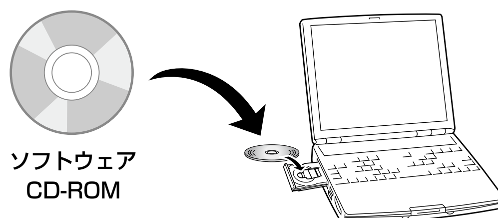
3 [ソフトウェアCD-ROM]をパソコンにセット

他のソフトウェアを起動しているときは、インストールを開始する前にソフトウェアを終了してください。

参考

エプソン製スキャナに必要なソフトウェアを追加するための画面が表示されたときは、[キャンセル]または[OK]をクリックして画面を閉じてください。

ソフトウェア
CD-ROM

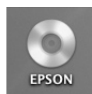


4 インストーラを起動

[Mac OS X]アイコンをダブルクリックしてください。

参考

右のアイコンが表示されないときは、デスクトップ上の[EPSON]アイコンをダブルクリックします。





ダブルクリックします。

5 インストールを実行

右の画面が表示されたら［おすすめインストール］をクリックし、画面の指示に従ってインストールを進めます。

クリックします。



参考

- 右の画面が表示されたときは、Mac OS X にログインしているユーザの名前とパスワードを入力して、［OK］をクリックしてください。



- インストールするソフトウェアを選択するには、［カスタムインストール］をクリックし、表示された画面で必要なソフトウェアを選択します。
- 「MyEPSON」登録のお願い
  詳しくは本書 20 ページ「準備するときの注意とヒント 3」をご覧ください。

インストールが完了したら、ソフトウェア CD-ROM を取り出してください。
以上で、ソフトウェアのインストールは終了です。

次はパソコンとスキャナを接続します。次ページへ進みます。

パソコンとスキャナの接続

パソコンとスキャナを接続します。パソコンとスキャナの接続には、本製品に同梱されている USB ケーブルを使用します。本機を使用できる環境は以下の通りです。

	USB 2.0 ※1	USB 1.1
Windows	• Windows 2000 Professional • Windows XP Home Edition/Professional/Professional x64 Edition ※2 • Windows Vista Home Basic/Home Premium/Business/Enterprise/Ultimate ※2 ※Windows Vista エディションは 32bit、64bit ともに含む。 上記 OS のプレインストールモデル、または上記 OS のプレインストールモデルからの OS アップグレード環境で、かつ USB 2.0 インターフェイスを標準装備している環境（Microsoft 社の USB 2.0 ドライバが必要）。	• Windows 98/Me • Windows 2000 Professional • Windows XP Home Edition/Professional/Professional x64 Edition ※2 • Windows Vista Home Basic/Home Premium/Business/Enterprise/Ultimate ※2 ※Windows Vista エディションは 32bit、64bit ともに含む。 上記 OS のプレインストールモデル、または上記 OS からのアップグレード環境で、かつ USB インターフェイスを標準装備している環境。
Mac OS X ※3	Mac OS X v10.2.8 以降で USB 2.0 インターフェイスを標準装備している環境。	Mac OS X v10.2.8 以降で USB インターフェイスを標準装備している環境。

※ 1　USB 2.0 について詳しくは、本書 21 ページ「準備するときの注意とヒント 5」をご覧ください。
※ 2　Windows XP Professional x64 Edition/Windows Vista（64 bit）をお使いの方は、本書 21 ページ「準備するときの注意とヒント 6」をご覧ください。
※ 3　Intel 社製プロセッサ搭載の Macintosh をお使いの方は本書 21 ページ「準備するときの注意とヒント 7」をご覧ください。

！重要

USB インターフェイスは USB 対応機器すべての動作を保証するものではありません。
また、接続には必ず本スキャナに同梱の USB ケーブルを使用してください。

1 パソコンの電源がオンになっていることを確認

ソフトウェアをインストールしていない場合は、以下のページをご覧いただき、ソフトウェアをインストールしてください。

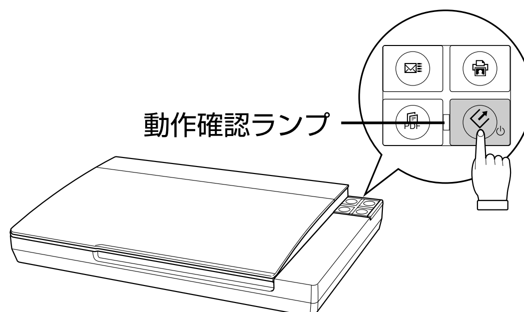
☞ 本書 12 ページ「ソフトウェアをインストールする < Windows >」
☞ 本書 14 ページ「ソフトウェアをインストールする < Mac OS X >」

2 【電源】ボタンを押して、スキャナの電源をオンにする

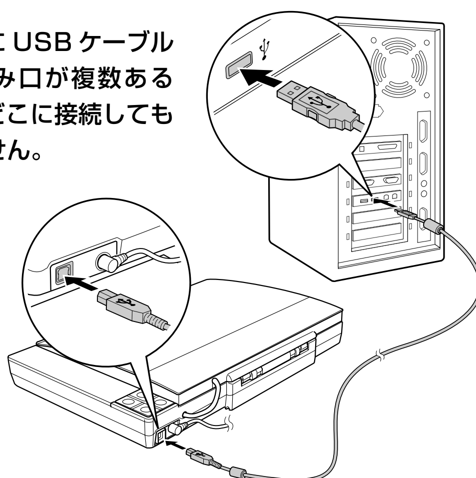
動作確認ランプが緑色に点灯していれば、電源はオンになっています。

！重要

- 【電源】ボタンは長押ししないでください。長押しすると電源がオフになります。
- スキャナの蛍光ランプが光を発しますので、目を保護するために電源をオンにする前には原稿カバーを閉じてください。
- 動作確認ランプが点滅していると、スキャナは準備中です。点灯するまでお待ちください。

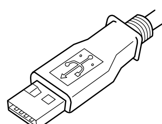


3 スキャナとパソコンを USB ケーブルで接続

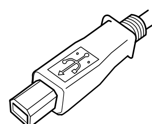


USB ケーブルの両端のコネクタの形状は異なります。また、コネクタには表裏があります。差し込み口の形状に合わせて差し込んでください。

パソコン側：薄い



スキャナ側：
厚みがあり幅が狭い



参考

- USB ハブを使用して接続するときは、本書 21 ページ「準備するときの注意とヒント 8」をご覧ください。
- Windows 98 をお使いの場合に CD-ROM を必要とするメッセージが表示された場合は、本書 21 ページ「準備するときの注意とヒント 9」をご覧ください。
- Windows XP をお使いの方で、右のメッセージが表示された場合は右上の［×］をクリックしてください。USB 2.0 と比較してデータ速度が遅くなりますが、問題なく使用できます。



Windows をお使いの場合、新しいハードウェアが認識されている画面が表示されます。設定が完了すると、画面は自動的に閉じます。
以上で、パソコンとスキャナの接続は終了です。

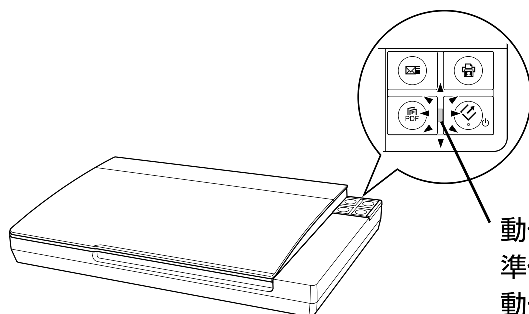
Windows Windows をお使いの場合、次は接続を確認します。次ページへ進みます。

Mac OS X Mac OS X をお使いの場合、スキャナの準備は終了です。
スキャンしてみましょう。22 ページへ進みます。

接続の確認（Windows のみ）

ソフトウェアがインストールされ、スキャナが正しく接続されているか確認します。

1 スキャナの電源がオンになっていることを確認



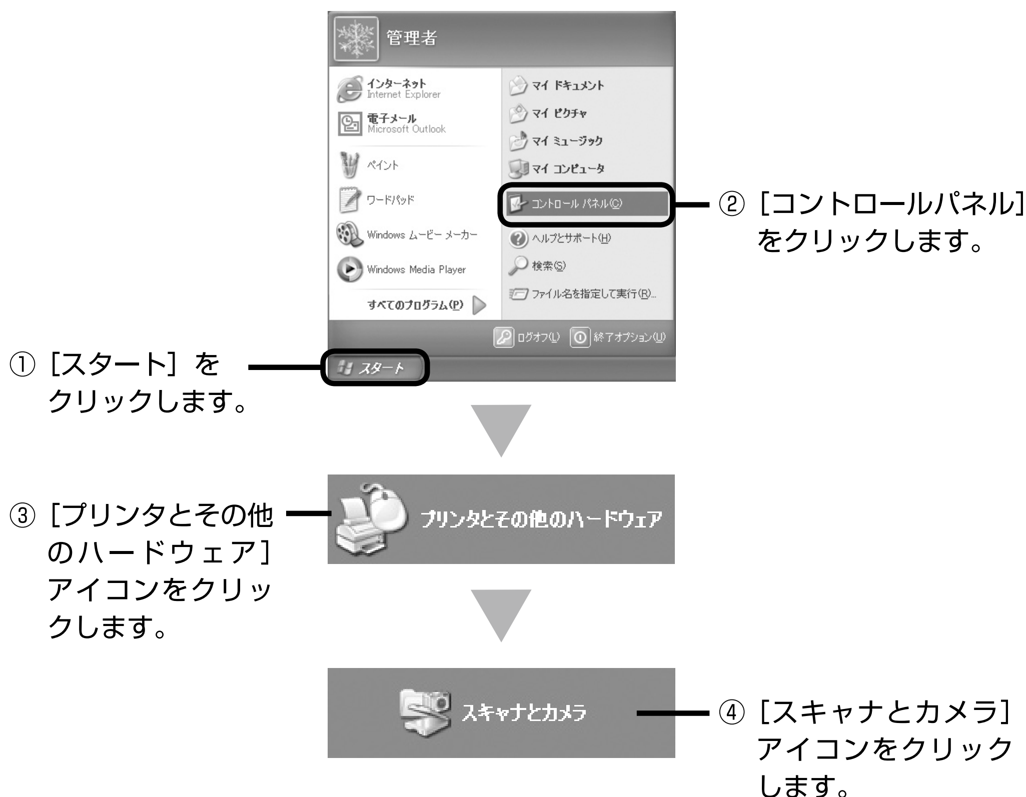
動作確認ランプが点滅していると、スキャナは準備中です。点灯するまでお待ちください。
動作確認ランプが緑色に点灯していれば、電源はオンになっています。

2 [スキャナとカメラ] 画面を開く

< Windows Vista の場合>

[スタート] ― [コントロールパネル] ― [ハードウェアとサウンド] ― [スキャナとカメラ] の順にクリックします。

< Windows XP の場合>



① [スタート] をクリックします。

② [コントロールパネル] をクリックします。

③ [プリンタとその他のハードウェア] アイコンをクリックします。

④ [スキャナとカメラ] アイコンをクリックします。

< Windows 98/Me/2000 の場合>

① [スタート] ― [設定] ― [コントロールパネル] の順にクリックします。

② [スキャナとカメラ] アイコンをダブルクリックします。

3 アイコンが表示されていることを確認

本スキャナのアイコンが表示されていれば、スキャナは正しく接続されています。
アイコンが表示されていないときは、以下のページをご覧いただき、EPSON Scan のみインストールし直してください。

☞ 本書 44 ページ「添付ソフトウェアの再インストール」

< Windows XP の場合>



このアイコンが表示されていれば正常です。

アイコンが表示されていることを確認したら、画面を閉じてください。
以上で、接続の確認は終了です。

これで、スキャンをするための準備が完了しました。



スキャンしてみましょう。22 ページへ進みます。

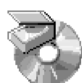
準備するときの注意とヒント

1 Windows 2000/XP/Vista をお使いの方は、ソフトウェアをインストールする前に以下の内容を確認してください。

- Windows 2000 にソフトウェアをインストールするときは、管理者権限のあるユーザー（Administrators グループに属するユーザー）でログインする必要があります。
- Windows XP にソフトウェアをインストールするときは、コンピュータの管理者アカウントのユーザーでログインする必要があります。制限付きアカウントのユーザーではインストールできません。Windows XP をインストールしたときのユーザーは、コンピュータの管理者アカウントになっています。
- Windows Vista にソフトウェアをインストールするときは、「コンピュータの管理者」アカウント（管理者権限のあるユーザー）でログオンしてください。なお、管理者のパスワードまたは確認を求められる場合があります。パスワードを求められた場合は、パスワードを入力してインストールを続行してください。
- Windows XP/Vista では、複数のユーザーが同時に 1 台のパソコンを使用することができます（マルチユーザーログイン）。ソフトウェアをインストールするときは、一人（コンピュータの管理者）だけがログインした状態で行ってください。

2 ［ソフトウェア CD-ROM］をパソコンにセットしても、［EPSON インストールプログラム］画面が表示されないときは、以下の手順に従ってください。

- **Windows XP/Vista の場合**
  ［スタート］－［マイコンピュータ］（［コンピュータ］）の順にクリックし、下記①･②の順で起動します。
- **Windows 98/Me/2000 の場合**
  デスクトップ上の［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックし、下記①･②の順で起動します。







① ［マイコンピュータ］の中にある［CD-ROM］アイコンを右クリックして、［開く］をクリックします。

② ［EPSETUP］アイコンをダブルクリックします。

3 「MyEPSON」登録のお願い

インストール終了後、デスクトップに以下の［「MyEPSON」アシスタント］のショートカットアイコンが作成されます。これをダブルクリックすると、「MyEPSON」登録画面が表示されますので、画面の指示に従って「MyEPSON」に登録（ユーザー登録）していただくことをお勧めします。



4 Mac OS X をお使いの方は、ソフトウェアをインストールする前に、以下の内容を確認してください。

- 本スキャナは Mac OS X v10.2.8 以降に対応しています。
- Classic 環境での動作はサポートしておりません。
- UNIX ファイルシステム（UFS 形式）はサポートしておりません。他のドライブでお使いください。
- Mac OS X v10.3 以降では、複数のユーザーが同時に 1 台のパソコンにログインすることができます（ファストユーザスイッチまたはファーストユーザスイッチ機能）。EPSON Scan はファストユーザスイッチ（ファーストユーザスイッチ）機能には対応しておりませんので、インストールおよび使用時にはファストユーザスイッチ（ファーストユーザスイッチ）機能をオフにしてください。また、インストール時は、コンピュータの管理者だけがログインした状態で行ってください。

5 本製品のUSB2.0対応については、以下の内容を確認してください。

- USB2.0非対応のパソコンをお使いのときは、USB1.1として動作します（USB2.0と比較してデータ転送速度が遅くなります）。
- USB2.0を使用しても原稿と解像度によっては、スキャンに時間がかかることがあります。また、USB1.1と比べてもあまり高速な結果が得られないことがあります。
- USB2.0用インターフェイスボードまたはPCカードによって増設したときには、マイクロソフト社製USB2.0ドライバが必要になります。マイクロソフト社製USB2.0ドライバの入手方法はマイクロソフト株式会社のホームページでご確認ください。
- USBハブをお使いのときは、USB2.0に対応しているものをお使いください。
  USB2.0非対応のハブをお使いのときは、USB1.1として動作します（USB2.0と比較してデータ転送速度が遅くなります）。

6 Windows XP Professional x64 Edition/Windows Vista(64bit)をお使いの方は、以下の内容を確認してください。

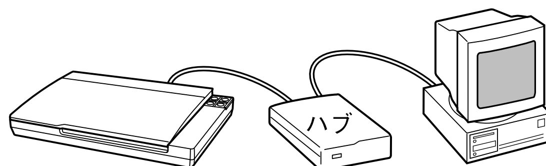
- マルチスレッド処理に対応したTWAIN対応アプリケーションソフトでは、使用することはできません。詳しくは、各アプリケーションソフトメーカーへお問い合わせください。
- 他社TWAIN対応アプリケーションソフトのWindows XP Professional x64 Edition/Windows Vista（64bit）対応状況に関しては、各アプリケーションソフトメーカーへお問い合わせください。
- EPSON ScanはWindows XP Professional x64 Edition/Windows Vista（64bit）上で動くことができる32bitスキャナドライバです。

7 Intel社製プロセッサ搭載のMacintoshをお使いの方は、以下の内容を確認してください。

他社TWAIN対応アプリケーションソフトのIntelプロセッサ搭載のMacintosh対応状況に関しては、各アプリケーションソフトメーカーへお問い合わせください。

8 USBハブを使用して接続するときは、接続方法を確認してください。

- USB 2.0非対応のハブをお使いのときは、USB 1.1として動作します。（USB 2.0と比較してデータ転送速度が遅くなります。）
- USBハブに接続するときは、下図のように必ずパソコンに直接接続している1段目のUSBハブに接続してください。



- USB 2.0の接続環境については、以下のページをご覧ください。
  本書16ページ「パソコンとスキャナの接続」
- USBインターフェイスはUSB対応機器すべての動作を保証するものではありません。また、USBハブを使用して接続するときは、本スキャナに同梱のUSBケーブルを使用してください。

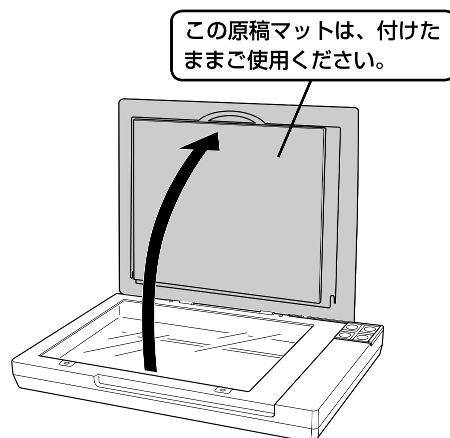
9 Windows 98をお使いの方は、お手持ちのWindows 98のCD-ROMが必要になる場合がありますので、ご用意ください。

Windows 98のCD-ROMを必要とするメッセージが表示されたときは、お手持ちのWindows 98のCD-ROMをパソコンにセットしてから、CD-ROM内の［Win98］フォルダを指定して、必要なファイルをインストールしてください。

写真や雑誌のセット

1

原稿カバーを開け、原稿マットが付いていることを確認します。



2

原稿（写真や雑誌）をセットします。

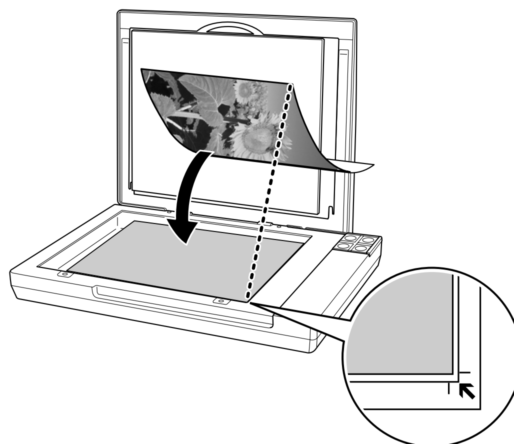
スキャンできない領域やセット時の注意は、本書 38 ページ「スキャン時の注意とヒント 4」をご覧ください。

!重要

原稿台や原稿カバーに強い力をかけないでください。破損するおそれがあります。

参考

- 本などの厚い原稿（2.5cm まで）をセットできます。原稿カバーを開け、厚い原稿をセットしてから原稿カバーを持ち上げて閉じてください。
- 原稿台よりも大きな原稿をセットできます。原稿カバーを開け、垂直に持ち上げて 180 度開いてから原稿をセットしてください。垂直に持ち上げずに原稿カバーを倒すと破損することがあります。
- 原稿カバーはスキャナ本体から取り外すことはできません。



1 原稿のスキャンする面を下に向け、

2 原稿台右下の矢印に原稿を合わせて、まっすぐにセットします。

3

原稿が動かないように、原稿カバーを静かに閉じます。

原稿が傾くと、斜めにスキャンされてしまいます。

!重要

- 写真などの原稿を原稿台の上にセットしたまま、長時間放置しないでください。原稿台に貼り付くおそれがあります。
- 原稿カバーは指を挟まないよう注意しながら、静かに閉じてください。

以上で、原稿のセットは終了です。
この後は、パソコンで画像をスキャンします。


簡単にスキャンしたい場合は、28 ページをご覧ください。


お好みの大きさや画質でスキャンしたい場合は、29 ページをご覧ください。

フィルムのセット

ストリップフィルムとマウントフィルムではセット方法が異なります。また、2 種類のフィルムを同時にセットすることはできません。

- 35mm ストリップフィルム・・ ☞ 本書 23 ページ「35mm ストリップフィルムのセット」
- 35mm マウントフィルム・・・ ☞ 本書 26 ページ「35mm マウントフィルムのセット」

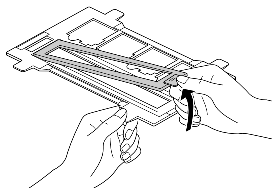
スキャンできるフィルムの種類について詳しくは、以下のページをご覧ください。
☞ 本書 38 ページ「スキャン時の注意とヒント 2」

35mm ストリップフィルムのセット

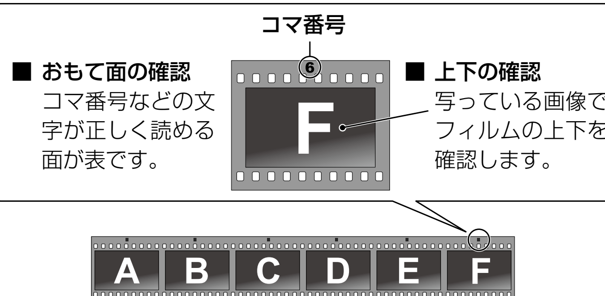
1 ストリップフィルムをフィルムホルダにセットします。

☞ 本書 39 ページ「スキャン時の注意とヒント 5」

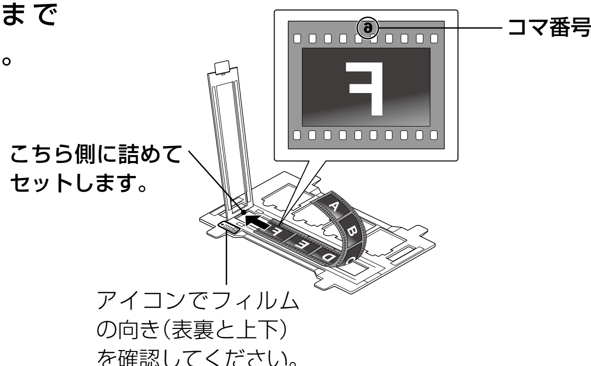
① フィルムホルダのカバーを開けます。



② フィルムのおもて面と画像の上下を確認します。

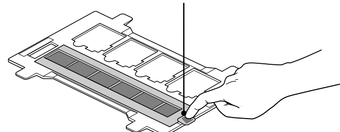


③ 裏返して奥までセットします。



④カバーを閉じます。

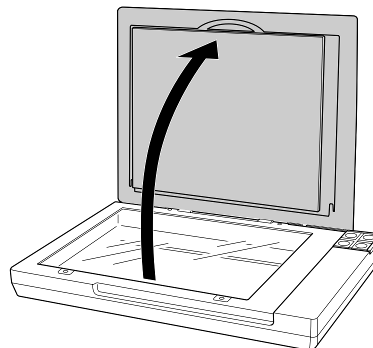
手前のツマミをカチッと音がするまで押してください。また、カバー全体を押して、浮いていないか確認してください。



フィルムのセット（つづき）

2

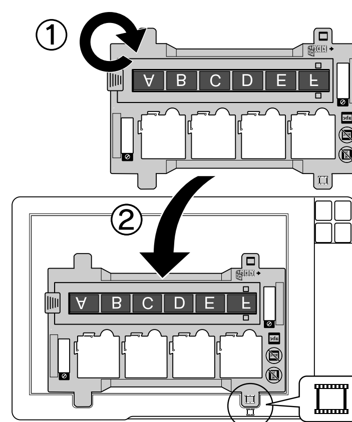
原稿カバーを開けます。



3

右図のようにスキャナにフィルムホルダをセットします。

①フィルムホルダを 180 度回転して右図の向きにしてから、② マークを合わせるように、原稿台の穴にフィルムホルダのタブをはめ込んでください。

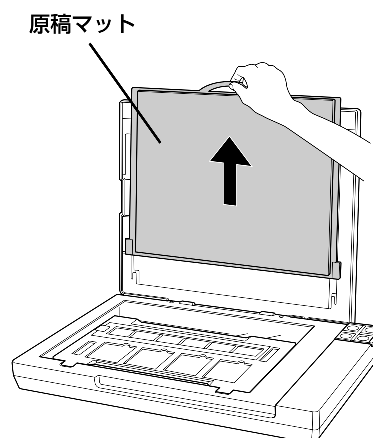


4

原稿マットを矢印の方向に持ち上げて取り外します。

参考

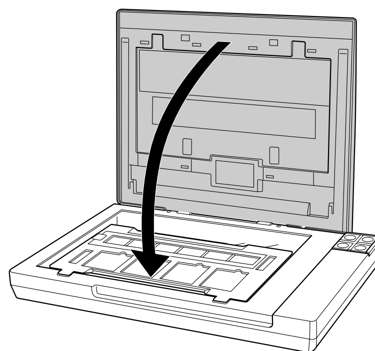
原稿マットを装着したままだとフィルムをスキャンすることができません。必ず、原稿マットを取り外してください。



5 原稿カバーを静かに閉じます。

!重要

原稿カバーは指を挟まないよう注意しながら、静かに閉じてください。



以上で、フィルムのセットは終了です。
この後は、パソコンで画像をスキャンします。



簡単にスキャンしたい場合は、28 ページをご覧ください。



お好みの大きさや画質でスキャンしたい場合は、29 ページをご覧ください。

フィルムのセット（つづき）

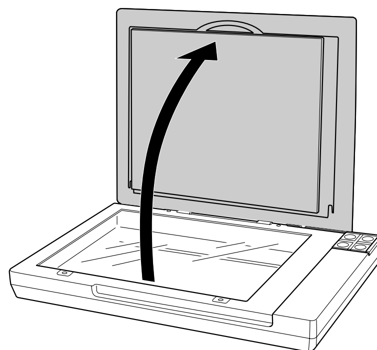
ストリップフィルムとマウントフィルムではセット方法が異なります。また、2 種類のフィルムを同時にセットすることはできません。

- 35mm ストリップフィルム・・ 本書 23 ページ「35mm ストリップフィルムのセット」
- 35mm マウントフィルム・・・ 本書 26 ページ「35mm マウントフィルムのセット」

スキャンできるフィルムの種類について詳しくは、以下のページをご覧ください。
本書 38 ページ「スキャン時の注意とヒント 2」

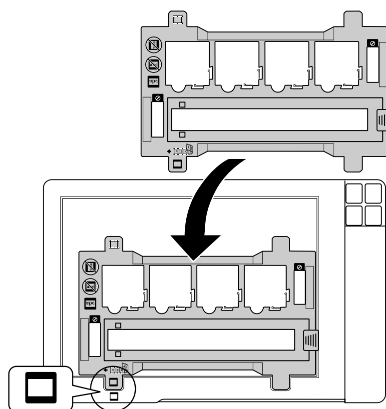
35mm マウントフィルムのセット

1 原稿カバーを開けます。



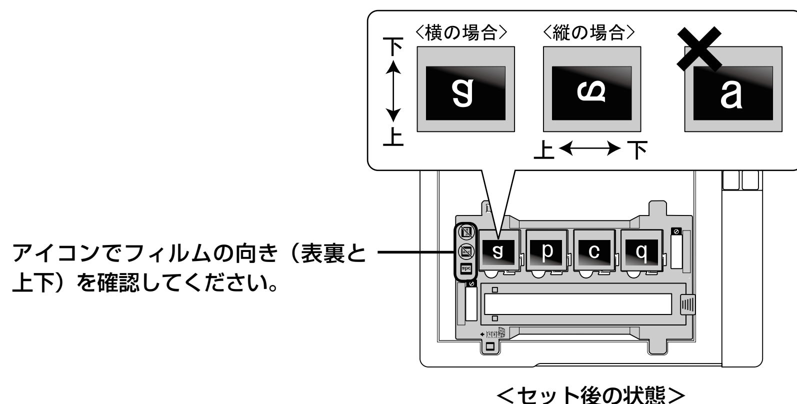
2 右図のようにスキャナにフィルムホルダをセットします。

マークを合わせるように、原稿台の穴にフィルムホルダのタブをはめ込んでください。



3 マウントフィルムを 1 枚ずつ、フィルムホルダにセットします。

本書 39 ページ「スキャン時の注意とヒント 5」

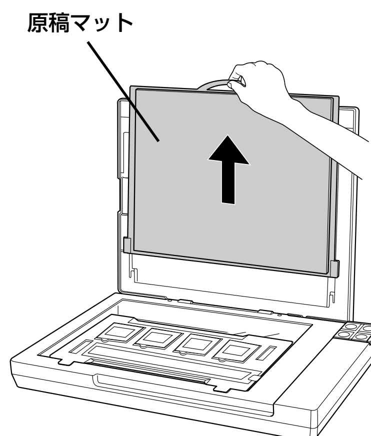


＜セット後の状態＞

4 原稿マットを矢印の方向に持ち上げて取り外します。

参考

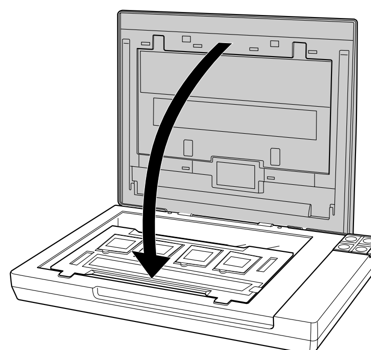
原稿マットを装着したままだとフィルムをスキャンすることができません。必ず、原稿マットを取り外してください。



5 原稿カバーを静かに閉じます。

！重要

原稿カバーは指を挟まないよう注意しながら、静かに閉じてください。



以上で、フィルムのセットは終了です。
この後は、パソコンで画像をスキャンします。


簡単にスキャンしたい場合は、次ページをご覧ください。


お好みの大きさや画質でスキャンしたい場合は、29 ページをご覧ください。

簡単にスキャンする

ここでは、簡単にスキャンする方法を説明します。ここで説明する手順でスキャンすると、スキャンした画像が自動的にパソコンに保存されます。以下の手順に従って、まずはスキャンしてみましょう。

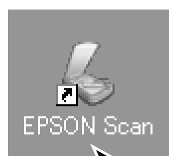
参考

原稿やフィルムのセット方法は以下のページをご覧ください。
本書 22 ページ「写真や雑誌のセット」
本書 23 ページ「フィルムのセット」

1 パソコンで EPSON Scan を起動します。

Windows の場合

デスクトップ上の［EPSON Scan］アイコンをダブルクリックします。



［EPSON Scan］アイコンがないときは、本書 38 ページ「スキャン時の注意とヒント 1」をご覧ください。

Mac OS X の場合

ハードディスク－［アプリケーション］フォルダー［EPSON Scan］アイコンをダブルクリックします。



2 EPSON Scan が起動したら、［スキャン］をクリックします。

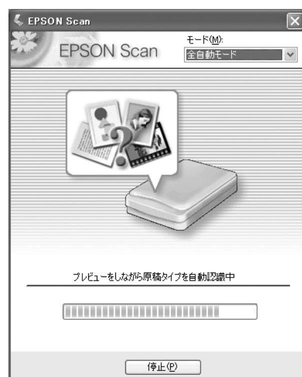
ここでは、全自動モードでの手順を例に説明します。

参考

- 保存場所やファイル名、ファイル形式などを設定するには［オプション］をクリックし、表示される画面で［保存ファイルの設定］をクリックしてください。
- 原稿の向きを自動で適切な方向に回転してスキャンします。意図した方向に回転されない場合は、以下のページをご覧ください。
  本書 45 ページ「EPSON Scan とボタンのトラブル」



全自動モードが起動し、原稿がスキャンされ、ファイルとして自動的に保存されます。



1 原稿の種類を自動で認識します。



2 自動的にファイル名を付けて保存します。

スキャンが終了したら、原稿台から原稿を取り除いてください。
フィルムスキャン後、写真などの印刷物をスキャンする場合は原稿マットを取り付けてください。
以上で、簡単なスキャン方法の説明は終了です。

上手にスキャンする

EPSON Scan のモードを変えると、画像の大きさや画質を調整でき、簡単にスキャンする場合よりもお好みの画像でスキャンすることができます。
ここでは、添付の TWAIN 対応アプリケーションソフト、PhotoImpression を使用して、簡単に画質調整ができるホームモードでスキャンする手順を例に説明します。
TWAIN について詳しくは、本書 38 ページ「スキャン時の注意とヒント 3」をご覧ください。

参考

原稿やフィルムのセット方法は以下のページをご覧ください。
本書 22 ページ「写真や雑誌のセット」
本書 23 ページ「フィルムのセット」

1 パソコンで PhotoImpression を起動します。

PhotoImpression がインストールされていないときは、以下のページをご覧いただき、インストールしてください。
本書 12 ページ「ソフトウェアをインストールする< Windows >」
本書 14 ページ「ソフトウェアをインストールする< Mac OS X >」

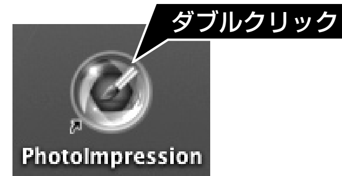
Windows の場合

デスクトップ上の［PhotoImpression 6］アイコンをダブルクリックします。



Mac OS X の場合

デスクトップ上の［PhotoImpression］アイコンをダブルクリックします。



2 ①［写真を取得］をクリックし、②［スキャナから取得する］をクリックします。

画面は Windows の場合です。
Mac OS X の場合は、［カメラ / スキャナ］をクリックします。



3 使用するスキャナと保存方法を設定します。

画面は Windows の場合です。
①［デバイスの選択］で［EPSON GT-F670］を選択し、
② ファイルの［形式］、［画質］、［保存場所］を選択します。
③［ファイル名］で使用するファイル名を選択します。
Mac OS X の場合は、ファイル形式、保存する場所、ファイル名を選択します。



参考

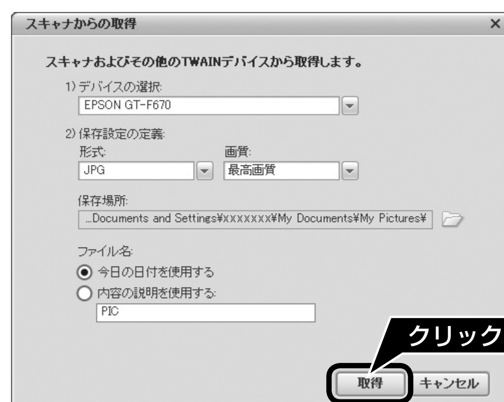
- お使いの TWAIN 対応アプリケーションによって、ソースの選択方法や表示される画面は異なります。詳しくは、お使いの TWAIN 対応アプリケーションの取扱説明書をご覧ください。
- ［WIA-EPSON GT-F670］があるときは選択しないでください。
- 後で画像を開くときにフォルダ名を指定しますので、保存したフォルダ名を覚えておいてください。
- 初期設定ではファイル名に［今日の日付を使用する］が選択されます。

次ページへ進みます。

上手にスキャンする（つづき）

4 ［取得］（Mac OS X の場合は ［EPSON GT-F670］）をクリックします。

画面は Windows の場合です。
EPSON Scan が起動し、画像がスキャンされ、PhotoImpression の新規ファイルとして表示されます。
初めて EPSON Scan を起動するときは、［全自動モード］が起動します。



5 ［モード］メニューから［ホームモード］を選択します。

EPSON Scanのモードがホームモードに切り替わります。

参考

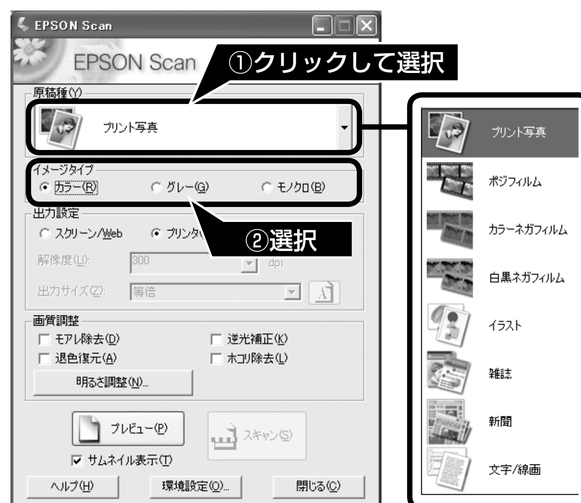
ここでは、ホームモードでの手順を例に説明します。他のモードが起動したときは、画面右上の［モード］メニューから［ホームモード］を選択してください。他のモードについては、『活用＋サポートガイド』をご覧ください。

☞本書 37 ページ「詳しい使い方（活用＋サポートガイド）」



6 ①［原稿種］と②［イメージタイプ］を原稿と目的に合わせて選択します。

［原稿種］と［イメージタイプ］を選択するだけで、原稿に合わせた最適な画質に補正されます。



項目名	説明
原稿種	セットした原稿またはフィルムの種類を選択します。 一般的なフィルムであれば［カラーネガフィルム］を選択してください。
イメージタイプ	カラー画像としてスキャンするのか、グレースケール（白黒写真）またはモノクロ画像としてスキャンするのかを選択します。

7 ［出力設定］を、スキャンする画像の用途に合わせて選択します。

［出力設定］を選択することで、目的に合った解像度でスキャンすることができます。
任意の解像度を設定するには、［その他］を選択します。



項目名	解像度	説明
スクリーン /Web	96dpi	壁紙またはデスクトップピクチャなどのディスプレイ表示や、ホームページ上で使用するときに選択します。
プリンタ	300dpi	カラー画像をインクジェットプリンタで印刷するときに選択します。
その他	50～4800dpi の範囲	その他の用途で使用するときに選択します。目的に合った解像度を選択してください。解像度について詳しくは、『活用＋サポートガイド』-「解像度を上げるときれいになる？」をご覧ください。 ☞ 本書 37 ページ「詳しい使い方（活用＋サポートガイドのご案内）」

参考

解像度とは

- 画像データは、点の集まりで構成され、この点のことを画素といいます。また、画素が約 25.4mm（1 インチ）幅にいくつあるかを「画像解像度」といい、「dpi」という単位で表示します。解像度を上げると画素が増え、画像がよりきめ細やかになります。ただし、解像度を上げるほど多くのハードディスク容量やメモリ容量を使用しますので、『活用＋サポートガイド』-「解像度を上げるときれいになる？」をご覧いただき、用途に応じた解像度を設定してください。
  ☞ 本書 37 ページ「詳しい使い方（活用＋サポートガイドのご案内）」
- 反射原稿を 24bit カラーでスキャンするときは、幅 21000 ピクセル、高さ 30000 ピクセル以上はスキャンできません。48bit カラーでスキャンするときは、幅 10500 ピクセル、高さ 30000 ピクセル以上はスキャンできません。
- A4 サイズの反射原稿を 24bit カラーでスキャンするときは、解像度を 2400dpi 以下に設定してください。

次ページへ進みます。

上手にスキャンする（つづき）

8 ［プレビュー］をクリックします。

［原稿種］が［プリント写真］または［ポジフィルム］、［カラーネガフィルム］、［白黒ネガフィルム］のときは、［プレビュー］の下の［サムネイル表示］でプレビュー方法（サムネイル表示 / 通常表示）を選択できます。
原稿種、スキャン範囲によってプレビュー方法を選択してください。
サムネイル表示については、以下のページをご覧ください。
本書 39 ページ「スキャン時の注意とヒント 7」
通常表示については、以下のページをご覧ください。
本書 39 ページ「スキャン時の注意とヒント 8」

スキャンする範囲を指定したいときは、以下のページをご覧ください。
本書 41 ページ「スキャン時の注意とヒント 12」

原稿の向きを自動で適切な方向に回転してスキャンします。意図した方向に回転されない場合は、以下のページをご覧ください。
本書 45 ページ「EPSON Scan とボタンのトラブル」



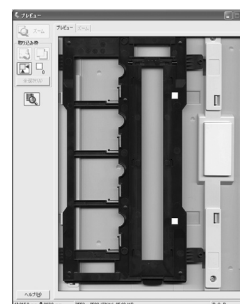
参考

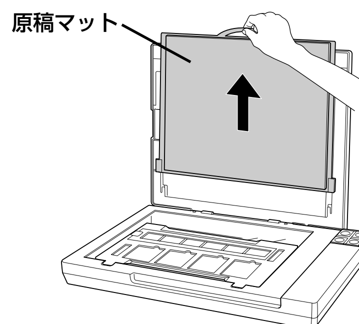
正しくプレビューされないときは
（フィルムをスキャンする場合）

- フィルムをスキャンするときに、［原稿種］で［プリント写真］が選択されていると、正常にプレビューされません。［原稿種］でセットしたフィルムに合った原稿種（［カラーネガフィルム］など）を選択して、再度［プレビュー］をクリックしてください。
- 思い通りの結果でスキャンできないときは、［プレビュー］の下の［サムネイル表示］のチェックを外してから再度［プレビュー］をクリックしてください。

- フィルムをスキャンするときは、原稿マットを装着したままだとスキャンすることができません。必ず、原稿マットを取り外してお使いください。

<フィルムが正しくプレビューされなかった例>





9 必要に応じて［出力サイズ］を設定します。

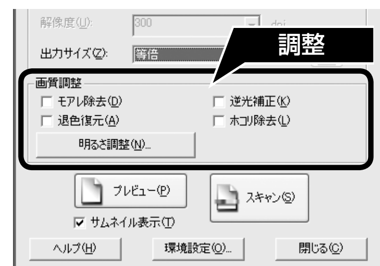
［出力サイズ］を設定すると、目的に合ったサイズでスキャンすることができます。
複数の原稿をスキャンしたときは、1 コマまたは取り込み枠を 1 つずつ選択してから設定してください。サムネイル表示のときは、青い枠が付いている画像の出力サイズが設定できます。
本書 40 ページ「スキャン時の注意とヒント 10」



項目名	説明
出力サイズ	スキャン後の画像のサイズを選択します。例えば、スキャンした画像を L 判サイズで印刷するときは、［L 判（89 × 127mm）］を選択します。
	スキャンする範囲の縦長 / 横長を切り替えます。スキャンする範囲は、プレビュー画面上の破線で確認することができます。出力サイズが［等倍］のときは使用できません。

10 必要に応じて画質を調整します。

以下の画質調整は、［イメージタイプ］で［カラー］または［グレー］を選択したときのみ行うことができます。
プレビュー画面のすべてのコマまたは取り込み枠に適用されます。



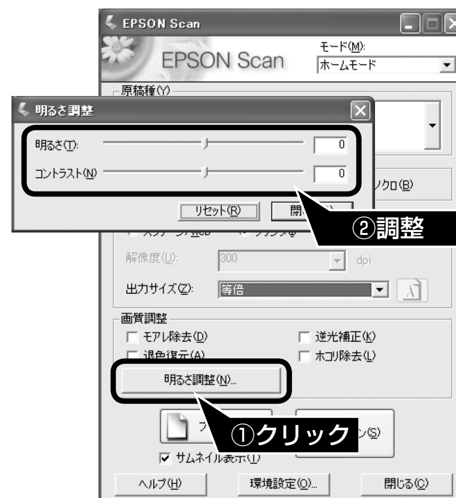
項目名	説明
モアレ除去 （［原稿種］の設定によっては、この項目は表示されません）	右の画像のようにモアレ（網目状の陰影）が発生したときにチェックします。 フィルムをスキャンするときは、使用できません。 詳しくは、『活用＋サポートガイド』-「モアレ（網目状の陰影）を取り除く（モアレ除去）」をご覧ください。 本書 37 ページ「詳しい使い方（活用＋サポートガイドのご案内）」
退色復元 （［原稿種］の設定によっては、この項目は表示されません）	古い写真やフィルムの色合いを、元の色に戻してスキャンします。 詳しくは、『活用＋サポートガイド』-「色あせた写真の色を復元する（退色復元）」をご覧ください。 本書 37 ページ「詳しい使い方（活用＋サポートガイドのご案内）」
逆光補正 （［原稿種］の設定によっては、この項目は表示されません）	逆光（光が後ろから当たっている状態）で影の部分が暗いようなときにチェックします。詳しくは、『活用＋サポートガイド』-「逆光で撮影した画像を補正する（逆光補正）」をご覧ください。 本書 37 ページ「詳しい使い方（活用＋サポートガイドのご案内）」
ホコリ除去 （［原稿種］の設定によっては、この項目は表示されません）	原稿上のホコリを取り除いてスキャンします。詳しくは、『活用＋サポートガイド』-「ゴミを取り除く（ホコリ除去）」をご覧ください。 本書 37 ページ「詳しい使い方（活用＋サポートガイドのご案内）」

次ページへ進みます。

上手にスキャンする（つづき）

11 必要に応じて画像の明るさを調整します。

［明るさ調整］をクリックし、調整したいコマまたは取り込み枠を選択してから調整します。
通常は、［原稿種］に合わせて最適な補正がされるので、調整の必要はありません。好みの画質にしたいときに調整してください。
［イメージタイプ］の設定によって、調整できる項目は異なります。



［イメージタイプ］が［カラー］/［グレー］の場合

項目名	説明
明るさ	画像が暗すぎるときはスライダを右へ、明るすぎるときは左へ移動して調整します。
コントラスト	明暗のメリハリが強すぎるときはスライダを左へ、メリハリが弱いときはスライダを右へ移動して調整します。

［イメージタイプ］が［モノクロ］の場合

項目名	説明
しきい値	白黒の文書で文字や罫線がかすれているときはスライダを右へ、文字や罫線がつぶれているときは左へ移動して調整します。

12 ［スキャン］をクリックして、スキャンを開始します。

参考

サムネイル表示のときは、プレビュー画面でチェックが付いている画像がすべてスキャンされます。
スキャンする画像を選択したいときは、本書 40 ページ「スキャン時の注意とヒント 9」をご覧ください。

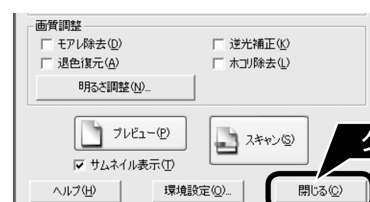


13 スキャンが終了したら､［閉じる］をクリックして EPSON Scan を終了します。

Mac OS X の場合は、手順3で設定した場所に画像が保存されます。

参考

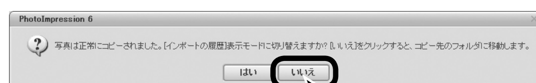
EPSON Scan が起動しているときは、スキャナの電源をオフにできません。



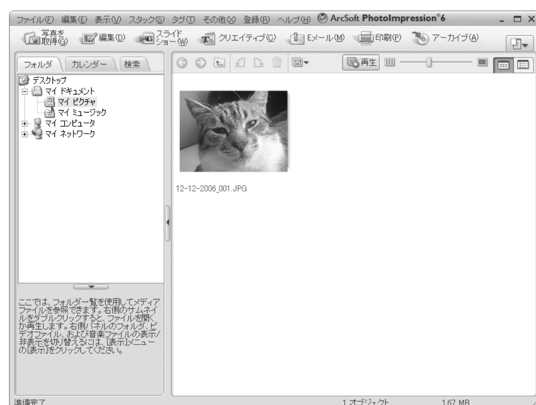
14 右の画面が表示されたら、［いいえ］をクリックします（Windows のみ）。

参考

以降の手順は、お使いのアプリケーションソフトによって異なります。
詳しくは、お使いのアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。



クリック



画像を保存した後は、PhotoImpression で文字やフレームを追加してカレンダーやアルバムを作成するなど、スキャンした画像を活用しましょう。PhotoImpression の詳しい使い方は、『活用＋サポートガイド』ソフトウェア編をご覧ください。

☞ 本書 37 ページ「詳しい使い方（活用＋サポートガイドのご案内）」

スキャンが終了したら、原稿台から原稿を取り除いてください。
フィルムスキャン後、写真などの印刷物をスキャンする場合は原稿マットを取り付けてください。
以上で、上手なスキャン方法の説明は終了です。

書類をスキャンして PDF ファイルにまとめよう

山積みになった書類などを、画面上で操作することなく本体のボタンを押すだけで、１つの PDF ファイルにまとめることができます。

参考

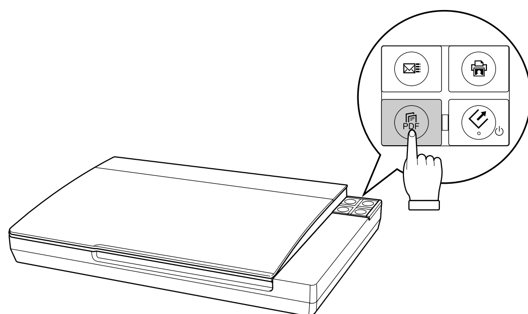
【PDF ナビ】ボタンでスキャンするには、EPSON Scan と EPSON Creativity Suite が必要です。インストールされていないときは、以下のページをご覧いただき、インストールしてください。

☞ 本書 12 ページ「ソフトウェアをインストールする< Windows >」
☞ 本書 14 ページ「ソフトウェアをインストールする< Mac OS X >」

1 【PDF ナビ】ボタンを押します。

参考

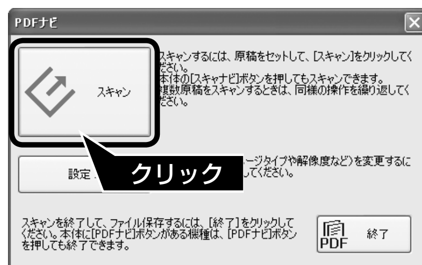
スキャン時の条件を設定するには、［PDF ナビ］画面の［設定］をクリックして表示される、［PDF ナビの設定］画面で行います。

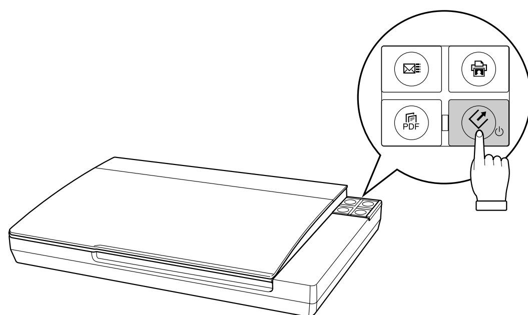


2 【スキャナビ】ボタンを押して、スキャンを開始します。

参考

［PDF ナビ］画面の［スキャン］をクリックしてもスキャンできます。





3 スキャンが終了したら、次にスキャンする原稿をセットして【スキャナビ】ボタンを押します。

参考

［PDF ナビ］画面の［スキャン］をクリックしてもスキャンできます。
スキャンを終了する場合は、【PDF ナビ】ボタンを押すか、［PDF ナビ］画面の［終了］をクリックします。

4 スキャン終了後、ファイルが自動的に保存されます。

続けてスキャンした原稿が、１つの PDF ファイルに保存されます。







詳しい使い方（活用＋サポートガイドのご案内）

活用＋サポートガイドとは

『活用＋サポートガイド』とはパソコンの画面でご覧いただくマニュアルです。ソフトウェアのインストール時にパソコンにインストールされます。（CD-ROM を毎回セットする必要はありません。）



参考

『活用＋サポートガイド』は、Microsoft Internet Explorer（Version 5.0 以上）などのブラウザでご覧いただけます。また、PDF データをダウンロードしてご覧いただくこともできます。ダウンロードサービスについて詳しくは、以下のホームページをご覧ください。
＜ http://www.epson.jp/guide/scanner/ ＞

活用＋サポートガイドの表示方法

デスクトップ上の［EPSON GT-F670 活用＋サポートガイド］のアイコンをダブルクリックして表示します。

Windows の場合

ダブルクリック



Mac OS X の場合

ダブルクリック



参考

デスクトップ上に［EPSON GT-F670 活用＋サポートガイド］のアイコンがないときは、以下の手順で表示します。

- Windows の場合
  ①［スタート］－②［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－③［EPSON］－④［EPSON GT-F670 活用＋サポートガイド］の順にクリックします。

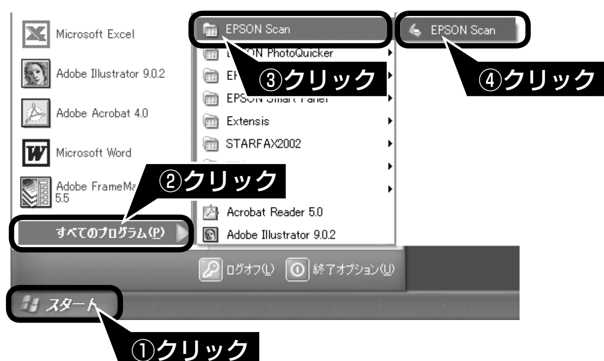


- Mac OS X の場合
  ハードディスク内の［アプリケーション］－［EPSON］－［TPMANUAL］－［GT-F670］－［JPN］－［GUIDE］フォルダの順にダブルクリックし、［INDEX.htm］アイコンをダブルクリックします。

スキャン時の注意とヒント

1 EPSON Scanの起動方法(Windows)

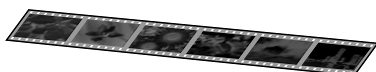
[EPSON Scan] アイコンがデスクトップ上にない場合は、① [スタート] －② [すべてのプログラム] (または [プログラム]) －③ [EPSON Scan] －④ [EPSON Scan] の順にクリックします。



2 スキャンできるフィルムの種類

本製品でスキャンできるフィルムは、以下の 2 種類です。フィルムのセットには必ず、本製品に同梱されているフィルムホルダを使用してください。

● 35mm ストリップフィルム（ネガ / ポジ）



一般の 35mm フィルムを 6 コマ単位で切ったフィルム（スリーブフィルム）。

ネガフィルム： 画像の色彩 / 白黒が反転して記録されているフィルム。

ポジフィルム： 画像の色彩 / 白黒がそのまま再現されているフィルム。

● 35mm マウントフィルム



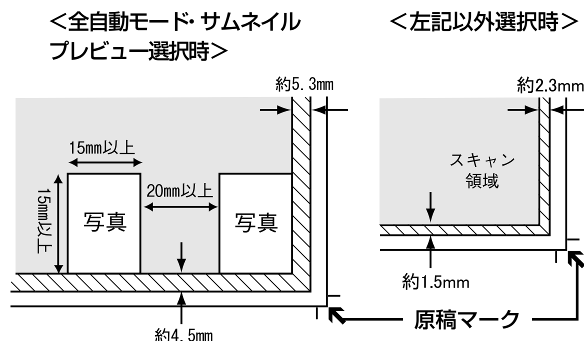
スライド用に、フィルムを 1 枚ずつ切ってプラスチックなどの枠に挟んだフィルム（スライドフィルム）。
スライドの厚みが 2mm 以内のものが使用できます。

3 TWAIN とは

スキャナを制御するソフトウェア（スキャナドライバ）からアプリケーションソフトに画像を受け渡すための標準規格です。画像をスキャンするためには、TWAIN 規格に対応したスキャナドライバが必要です。本スキャナ用のスキャナドライバ「EPSON Scan」は、TWAIN 規格に対応しています（EPSON Scan は 12 ページ（Windows）、または 14 ページ（Mac OS X）でインストール済みです）。

4 写真や雑誌のセット

- 原稿台にはスキャンされない範囲があります。下図でスキャンされない範囲を確認し、スキャン領域内に原稿をセットしてください。
- 複数の写真を並べてセットするときは、写真と写真の間隔を 20mm 以上あけてセットしてください。

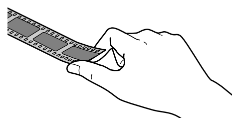


※斜線の範囲はスキャンされません。

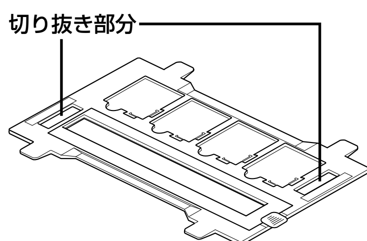
- 原稿はまっすぐセットしてください。
- 原稿はスキャンする面が平らなものを使用してください。スキャンする面がゆがんでいると、ゆがんだままスキャンされます。
- 原稿台のガラス面はいつもきれいにしておいてください。
  ☞ 本書 51 ページ「輸送時のご注意 / お手入れ」
- 原稿を強く押さえ付けないでください。強く押さえ付けると、スキャンした画像にシミやムラ、斑点が出ることがあります。

5 フィルムセット時の注意事項

- フィルムは指紋や手の脂が付かないように、下図のようにフィルムの端を指ではさんで持つか、手袋をはめて持ってください。



- フィルムホルダには、光量を補正するための切り抜き部分があります。切り抜き部分にフィルムがかからないように正しくセットしてください。



- フィルムホルダの裏側にある、白い小さな四角形のシートを汚したり、キズを付けたりしないでください。全自動モードで、フィルムのスキャンが正しくできなくなるおそれがあります。
- フィルムホルダには、フィルムホルダの種類を判別するための穴の開いた部分があります。
  穴の開いた部分にフィルムがかからないように正しくセットしてください。

6 全自動モードのスキャン結果について

上下左右逆にセットした写真やフィルムを横向きにセットしたときなどは、スキャナが写真 / フィルムの向きを判別して、自動的に正しい向きでスキャンします（自動回転）。
意図しない向きでスキャンされた場合は、EPSON Scan のホームモードまたはプロフェッショナルモードでサムネイルプレビューし、 で適切な向きに回転してください。
それでも解決しないときは、以下のページをご覧ください。
本書45ページ「EPSON Scanとボタンのトラブル」

サムネイル表示について詳しくは、以下のページをご覧ください。
本書 39 ページ「スキャン時の注意とヒント 7」

7 サムネイル表示について

サムネイル表示に対応した原稿は、写真とフィルムのみです。
複数枚の原稿をセットした場合や 1 つの原稿の中に複数の画像がある場合は、原稿を自動認識してそれぞれをコマとして切り出します。また、雑誌 / 写真の傾きを自動的に補正し、写真 / フィルムの上下左右の向きを判別して、自動的に正しい向きに回転してスキャンします。なお、サムネイル表示は通常表示と比べてプレビューに時間がかかります。
取り込み枠の作り方については、以下のページをご覧ください。
本書 41 ページ「スキャン時の注意とヒント 12」



青い枠が付いている画像の出力サイズ設定や画質調整ができます。

チェックが付いている画像をスキャンします。

ボタン	説明
	サムネイルを時計回りに 90 度回転して表示します。縦長の原稿を横向きにセットしたときなどに、上下の向きを正しくすることができます。回転すると、スキャンした画像も同様に回転されます。
	サムネイルの左右を反転して表示します。フィルムの膜面を下に向けてセットしたときに、正しい向きに鏡像反転してスキャンすることができます。 鏡像反転すると、鏡像反転していることを示すために、サムネイルの下にアイコンが表示されます。
	選択している（破線表示の）取り込み枠を消去します。
全選択(A)	すべてのコマを選択します。 すべてのコマに対して同じ画像調整をしたり、回転 / 反転させるときに便利です。
	［デンシトメータ］画面を表示します。プレビュー画像上の画素情報（RGB 値や輝度値）を確認できます。

サムネイル表示では、原稿や条件によって思い通りに画像をスキャンできないことがあります。その場合は、通常表示でのスキャンをお勧めします。

スキャン時の注意とヒント（つづき）

8 通常表示について

スキャンできる領域全体をプレビューして表示します。スキャンする範囲を複数指定して、まとめてスキャンすることができます。
取り込み枠の作り方については、以下のページをご覧ください。
☞ 本書 41 ページ「スキャン時の注意とヒント⑫」



ボタン	説明
ズーム	原稿を再プレビューし、選択している（破線表示の）取り込み枠をズーム表示します。スキャンする領域が小さいときにお使いください。 ズーム表示すると、取り込み枠内の露出（画像の明暗）が自動調整されます。
	選択している（破線表示の）取り込み枠を消去します。
	選択している（破線表示の）取り込み枠をコピーします。50 個までコピーできます。
	原稿の全領域を自動選択します。 原稿カバーの裏側が汚れていると、汚れている部分が領域に含まれることがありますのでご注意ください。 原稿に複数の画像があるときは、スキャンしたい画像より少し大きめの範囲をマウスでドラッグして選択してから、［自動領域選択］をクリックします。そうすることにより目的の領域をより簡単に選択することができます。
2	作成した取り込み枠の総数が表示されます。
全選択(A)	作成したすべての取り込み枠を選択します。選択した取り込み枠は破線表示されます。すべての取り込み枠内の画像に対して同じ調整をするときに便利です。
	［デンシトメータ］画面を表示します。プレビュー画像上の画素情報（RGB 値や輝度値）を確認できます。

9 サムネイル表示で画像を選択してスキャンするには

スキャンしたいコマの下のチェックボックスにチェックの付いた画像がスキャンされます。
プレビュー時は、すべてのコマにチェックが付いていますので、スキャンする必要のない画像はチェックを外してください。



10 出力サイズについて（写真をスキャンする場合）

- ［原稿種］で［プリント写真］を選択すると、［出力サイズ］が自動的に［等倍］に設定されます。［出力サイズ］で［等倍］を選択すると、取り込み枠は表示されません。
- 使用する写真と異なるサイズでスキャンするときは、コマまたは取り込み枠ごとに［出力サイズ］でサイズを選択してから、取り込み枠の位置を調整します。



- 選択したサイズの縦横比によっては、画像の一部がスキャンされません。スキャンする範囲は、プレビュー画面の破線で確認してください。
- A4 サイズの反射原稿を 24bit カラーでスキャンするときは、解像度を 2400dpi 以下に設定してください。

11 出力サイズについて（フィルムをスキャンする場合）

- ［原稿種］で［ポジフィルム］、［カラーネガフィルム］、［白黒ネガフィルム］を選択すると、［出力サイズ］が自動的に［L 判（89 × 127mm）］に設定されます。取り込み枠の位置のみ調整してスキャンすると、L 判サイズでスキャンされます。
- L 判以外のサイズでスキャンするときは、コマまたは取り込み枠ごとにスキャンしたいサイズを選択してから取り込み枠の位置を調整します。



- ［出力サイズ］で［等倍］を選択すると、取り込み枠は表示されません。
- 選択したサイズの縦横比によっては、画像の一部がスキャンされません。スキャンする範囲は、プレビュー画面の破線で確認してください。

12 取り込み枠の作り方

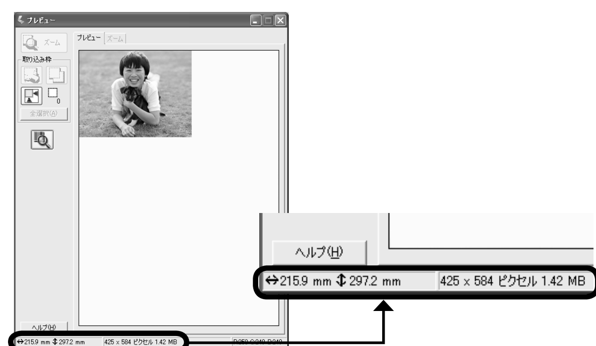
プレビュー画面でマウスをドラッグ（マウスボタンを押したままマウスを移動）して取り込み枠を作成し、スキャンする範囲を指定します。
取り込み枠は、通常表示の場合は 50 個まで、サムネイル表示の場合は 1 コマに対して 1 個のみ作成できます。
詳しくは、『活用＋サポートガイド』の「必要な部分だけを切り取ってスキャン」をご覧ください。

本書 37 ページ「詳しい使い方（活用＋サポートガイドのご案内）」



カーソルの形状	説明
＋	カーソルが左図の形状のときは、取り込み枠を作成できます。 ドラッグして、取り込み枠を作成します。
（手の形）	取り込み枠の中にカーソルを移動すると、カーソルが左図の形状に変わります。ドラッグして、取り込み枠を移動します。
↕ ↔ ↘ ↗	取り込み枠の線上にカーソルを移動するとカーソルが左図の形状に変わります。 ドラッグして、取り込み枠を拡大 / 縮小します。 ただし、［出力サイズ］で［等倍］以外を選択した場合は、取り込み枠を拡大 / 縮小しても縦横比は維持されます。

プレビュー画面で取り込み枠を作成すると、プレビュー画面左下に選択している取り込み枠のサイズ（ミリメートルまたはインチ）、スキャン後の画像サイズ（ピクセル）、ファイルサイズの目安が表示されます。
取り込み枠を変更すると、サイズも変わりますので、取り込み枠を作成するときの参考にしてください。



トラブル解決法

電源とランプに関するトラブル

症状 / トラブル状態	対処方法
スキャナの電源が入らない	● 電源プラグがコンセントから抜けていないかご確認ください。 差し込みが浅かったり、斜めに差し込まれていないかもご確認ください。 ● 他の電化製品の電源プラグを差し込んで、電源が入るかをご確認ください。 他の電化製品の電源が入る場合は、スキャナの故障が考えられます。また、AC100V の電源コンセントをお使いください。
ランプが赤くなった	● USB ケーブルが本スキャナの USB コネクタおよびパソコンにしっかりと接続されているかご確認ください。 ● ソフトウェアがインストールされているかご確認ください。 ソフトウェアをインストールしていない場合は、以下のページをご覧いただき、ソフトウェアをインストールしてください。 本書 12 ページ「ソフトウェアをインストールする（Windows）」 本書 14 ページ「ソフトウェアをインストールする（Mac OS X）」
スキャナの電源がオフにならない	● 読み取りソフトウェアが起動していないかご確認ください。 読み取りソフトウェアが起動しているときは、スキャナの電源をオフにできません。読み取りソフトウェアを終了してください。

インストールのトラブル

症状 / トラブル状態	対処方法
ソフトウェアのインストールが途中で止まってしまう	● 必要なシステム条件を満たしているかご確認ください。 ハードディスクの空き容量やメモリの空き容量などが少ないと、ソフトウェアをインストールできないことがあります。 本書 52 ページ「仕様」 ● お使いのパソコンが USB を使用できるかどうかご確認ください。 USB に対応していないパソコンでは使用できません。また、本スキャナに同梱の USB ケーブルをご使用ください。 本書 16 ページ「パソコンとスキャナの接続」 本書 21 ページ「準備するときの注意とヒント 5」

添付ソフトウェアの削除

添付のソフトウェアを削除する場合は、以下の手順で行います。

Windows XP/Vista の場合

参考

Windows XP/Vista でソフトウェアを削除する場合は、「コンピュータの管理者」アカウント（管理者権限のあるユーザー）でログオンしてください。なお、Windows Vista で削除するときに、管理者のパスワードまたは確認を求められる場合があります。パスワードが求められた場合は、パスワードを入力して操作を続行してください。

1 ［スタート］ー［コントロールパネル］の順にクリックします。

2 ［プログラムの追加と削除］をクリックします。

Windows Vista の場合は、［プログラム］ー［プログラムのアンインストール］の順にクリックします。

3 削除したいソフトウェアを選択し、［変更と削除］をクリックします。

Windows Vista の場合は、［アンインストールと変更］をクリックします。

続けて再インストールするときは、パソコンを再起動してください。
以降は、画面の指示に従って削除してください。

Windows 98/Me/2000 の場合

参考

Windows 2000 でソフトウェアを削除する場合は、管理者権限のあるユーザー（Administrators グループに属するユーザー）でログインする必要があります。

1 ［スタート］ー［設定］ー［コントロールパネル］の順にクリックします。

2 ［アプリケーションの追加と削除］アイコンをダブルクリックします。

3 削除したいソフトウェアを選択し、［追加と削除］（Windows 98/Me）/［変更と削除］（Windows 2000）をクリックします。

続けて再インストールするときは、パソコンを再起動してください。
以降は、画面の指示に従って削除してください。

トラブル解決法（つづき）

Mac OS X の場合

参考

ソフトウェアを削除する前に以下の内容を確認してください。
- UNIX ファイルシステム（UFS 形式）はサポートしておりません。他のドライブでお使いください。
- Mac OS X v10.3 以降では、複数のユーザーが同時に 1 台のパソコンにログインすることができます（ファストユーザスイッチまたはファーストユーザスイッチ機能）。EPSON Scan はファストユーザスイッチ（ファーストユーザスイッチ）機能には対応しておりませんので、削除するときにはファストユーザスイッチ（ファーストユーザスイッチ）機能をオフにしてください。また、コンピュータの管理者だけがログインした状態で行ってください。

1 ［ソフトウェア CD-ROM］をパソコンにセットします。
表示された画面内のアイコンをダブルクリックします。

2 ［Mac OS X］のアイコンをダブルクリックします。
機種を選択する画面が表示されたら［GT-F670］を選択してください。

3 ［カスタムインストール］をクリックします。

4 削除したいソフトウェアの横にある ▶ をクリックします。

5 ［アンインストール］をクリックします。
続けて再インストールするときは、パソコンを再起動してください。
以降は、画面の指示に従って削除してください。

以上で、添付ソフトウェアの削除の説明は終了です。

添付ソフトウェアの再インストール

添付のソフトウェアをインストールし直す場合は、以下の手順で行います。ソフトウェアを再インストールする前に、本書 43 ページの「添付ソフトウェアの削除」をご覧いただき、削除しておくことをお勧めします。

1 ［ソフトウェア CD-ROM］をパソコンにセットします。
Mac OS X の場合は、表示された画面内のアイコンをダブルクリックします。

2 ［カスタムインストール］をクリックします。
再インストールしたいソフトウェアを選択します。
以降は、画面の指示に従って再インストールしてください。

クリックします。



以上で、添付ソフトウェアの再インストールの説明は終了です。

EPSON Scan とボタンのトラブル

症状 / トラブル状態	対処方法
EPSON Scan が起動できない / パソコンがスキャナを認識しない	● スキャナの電源がオンになっているか、USB ケーブルが本スキャナの USB コネクタおよびパソコンにしっかりと接続されているかご確認ください。 USB ケーブルは必ず、本スキャナに同梱の USB ケーブルを使用してください。 ● 接続環境に問題がないかご確認ください。 ☞ 本書 16 ページ「パソコンとスキャナの接続」 ☞ 本書 21 ページ「準備するときの注意とヒント5」 USB ハブをお使いの場合は、以下のページをご覧ください。 ☞ 本書 21 ページ「準備するときの注意とヒント8」 ● Windows の場合、スキャナがパソコンに認識されているかご確認ください。 ☞ 本書 18 ページ「接続時の確認（Windows のみ）」 ［EPSON GT-F670］のアイコンが表示されていない場合は、再度 EPSON Scan のみをインストールし直してください。 インストール方法は、以下の通りです。 ① スキャナの電源をオフにします。 ② USB ケーブルをパソコンから取り外します。 ③ パソコンを再起動します。 ④［ソフトウェア CD-ROM］から、EPSON Scan をインストールします。EPSON Scan のみをインストールするには、［カスタムインストール］をクリックし、EPSON Scan を選択します。 ☞ 本書 12 ページ「ソフトウェアをインストールする ＜ Windows ＞」 ⑤ インストール終了後、スキャナの電源をオンにします。 ⑥ USB ケーブルをパソコンに接続します。 ☞ 本書 16 ページ「パソコンとスキャナの接続」 ● Mac OS X の場合、以下の条件をご確認ください。 • Mac OS X v 10.2.7 以前では使用できません。 • Mac OS X Classic 環境での動作はサポートしておりません。Classic モードや Classic 環境を起動しない状態でお使いください。 • UNIX ファイルシステム（UFS 形式）はサポートしておりません。他のドライブでお使いください。 • Mac OS X v10.3 以降では、ファストユーザスイッチ（ファーストユーザスイッチ）機能を使用していると、EPSON Scan を使用することができません。ファストユーザスイッチ（ファーストユーザスイッチ）機能をオフにしてください。 • 他社 TWAIN 対応アプリケーションソフトの Intel 社製プロセッサ対応の状況に関しては、各アプリケーションソフトメーカーへお問い合わせください。 • Intel 社製プロセッサをお使いの方は、以下のページをご覧ください。 ☞ 本書 21 ページ「準備するときの注意とヒント7」

トラブル解決法（つづき）

症状 / トラブル状態	対処方法
EPSON Scan が起動できない / パソコンがスキャナを認識しない	● **スキャン中は電源をオフにしたり、電源ケーブル /USB ケーブルの抜き差しはしないでください。** 正しくスキャンできなかったり、パソコンが正しく動作しないことがあります。 ● **お使いの機種のソフトウェアがインストールされているかご確認ください。** EPSON Scan は機種ごとに異なります。お使いの機種の EPSON Scan がインストールされていない場合は、再度 EPSON Scan をインストールしてください。 本書 12 ページ「ソフトウェアをインストールする（Windows）」 本書 14 ページ「ソフトウェアをインストールする（Mac OS X）」
サムネイルプレビューが正しくできない	● **サムネイルプレビューに対応した原稿をセットしているかご確認ください。** 対応している原稿は以下の通りです。 対応していない原稿をスキャンしても、正常にスキャンできません。 • カラーおよびモノクロの写真 • 白黒またはカラーの 35mm フルサイズストリップのフィルム（ネガ、ポジ） • 白黒またはカラーの 35mm フルサイズマウントフィルム なお、上記の原稿をセットしても、思い通りの結果でスキャンできないことがあります。その場合は、EPSON Scan のホームモードまたはプロフェッショナルモードで［サムネイル表示］のチェックを外してプレビューし、プレビュー画面でスキャンする範囲を指定してください。 ● **プレビューに適した原稿であることをご確認ください。** 以下の画像は正常にスキャンできません。 • 極端に暗い（または明るい）画像 • ポジフィルムで単色に近い画像 • 露出がアンダー（またはオーバー）気味に撮影された画像 正常にスキャンできなかったときは、EPSON Scan のホームモードまたはプロフェッショナルモードのプレビューで［サムネイル表示］のチェックを外してプレビューし、プレビュー画面でスキャンする範囲を指定してください。 ● **原稿を正しくセットしているかご確認ください。** また、サムネイルプレビューのときは、スキャン領域の端面から 3mm 以上離してセットしてください。 A4 サイズ（210mm × 297mm）など大きな原稿をサムネイルプレビューすると、意図した範囲でプレビューできないことがあります。 サムネイルプレビューは画像を判別して自動的に画像範囲を切り取る機能です。画像によっては斜めにスキャンしたり、意図しない場所で切り取られたりします。 そのような場合は、通常表示でプレビュー後、スキャンしたい範囲を指定してからスキャンしてください。

症状 / トラブル状態	対処方法
サムネイルプレビューが正しくできない	● 自動回転されない原稿をセットしていないかご確認ください。 自動回転にチェックが入っている場合のみ有効です。自動回転できる原稿は、写真、フィルムのみです。以下の原稿については、自動回転されません。 • 雑誌、イラストや文字などの書類原稿 • 1 辺が 5.1cm 以下の写真 • 上下逆にセットされたフィルム • A4 サイズなどの大きな原稿 以下のような原稿については、自動回転が意図した結果にならない場合があります。 <例> • 人物が写っていない原稿 • 人物が写っていても、乳幼児 / 写真全体に対して小さい人物 / 正面を向いていない人物 / 写真の向きと一致していない人物の原稿 • 空が写っていない原稿 • 空が写っていても、空が写真上部にない / 空に他のものが写り込んでいる原稿 • 写真上部以外に、太陽光 / 雪など、強く明るい箇所がある原稿 写真、フィルムの自動回転が意図した結果にならないときは、ホームモードまたはプロフェッショナルモードでサムネイルプレビューし、 で適切な向きに回転するか、通常プレビューにしてスキャンをしてください。 自動回転機能を使用しないでスキャンするには、[オプション] / [環境設定] 画面にある [写真 / フィルムの自動回転] のチェックを外してください。 ● スキャン領域のサイズを調整してみてください（全自動モードを除く） EPSON Scan の [環境設定] 画面にある [プレビュー] 画面で、[サムネイル取込領域] のスライダを調整して、サムネイルプレビューのスキャン領域の大きさを調整してください。
全自動モードで正しくスキャンできない	● 自動回転されない原稿をセットしていないかご確認ください。 詳しくは同ページの「サムネイルプレビューが正しくできない」の対処方法をご確認ください。 ● A4 サイズ（210mm × 297mm）など大きな原稿をスキャンしていないかご確認ください。 大きな原稿をスキャンすると、意図した範囲でスキャンできないことがあります。そのような場合は、他のモードで通常表示にしてプレビュー後、スキャンしたい範囲を指定してからスキャンしてください。
【スキャナビ】ボタンを押しても EPSON Scan が起動しない （Mac OS X のみ）	● EPSON Scan をインストールしたユーザーでログインしてください。 インストールを行った方以外のユーザーがログインしている場合は、[アプリケーション] フォルダにある EPSON Scanner Monitor を実行してください。一度 EPSON Scanner Monitor を実行すれば、【スキャナビ】ボタンが使用できるようになります。 ● Classic モードは終了させてください。 Classic モードが起動していると、【スキャナビ】ボタンが反応しなくなります。

トラブル解決法（つづき）

スキャン結果のトラブル＜写真の場合＞

症状 / トラブル状態	対処方法
スキャン結果が予想と違う / プレビューしても画像が表示されない	● 正しい原稿種を選択してください。 EPSON Scan のホームモードやプロフェッショナルモード使用時は、画面にある［原稿種］または［原稿設定］で、セットした原稿に合った原稿種を選択しないと正常にスキャンできません。 ホームモードで写真をスキャンするときは、［プリント写真］を選択してください。 ● ガラス面に大きなゴミなどがないかご確認ください。 原稿台のガラス面にゴミや汚れなどがあると、サムネイル表示でプレビューができないことがあります。ガラス面のゴミや汚れなどを取り除いてください。 ● 原稿を正しくセットしてください。 原稿台にはスキャンされない範囲があります。以下のページでスキャンされない範囲を確認し、スキャン領域にセットしてください。 また、複数の写真を並べてセットするときは、写真と写真の間隔を 20mm 以上あけてセットしてください。 本書 38 ページ「スキャン時の注意とヒント[4]」

スキャン結果のトラブル＜フィルムの場合＞

症状 / トラブル状態	対処方法
スキャン結果が予想と違う / プレビューしても画像が表示されない	● 正しい原稿種を選択してください。 EPSON Scan のホームモードやプロフェッショナルモード使用時は、画面にある［原稿種］または［原稿設定］で、セットした原稿に合った原稿種を選択しないと正常にスキャンできません。 ホームモードでフィルムをスキャンするときは、［カラーネガフィルム］、［ポジフィルム］、［白黒ネガフィルム］などを選択してください。 ● ガラス面に大きなゴミなどがないかご確認ください。 原稿台のガラス面にゴミや汚れなどがあると、サムネイル表示でプレビューができないことがあります。ガラス面のゴミや汚れなどを取り除いてください。 ● 原稿マットを外してください。 必ず原稿マットを外してからスキャンしてください。 ● フィルムホルダを正しい位置にセットしていますか？ 本書 23 ページ「フィルムのセット」

トラブルが解決しないときは

活用＋サポートガイドをご覧ください

『活用＋サポートガイド』の「トラブル対処」を見て、あてはまるトラブルの対処方法を行ってください。
『活用＋サポートガイド』については、以下のページをご覧ください。
☞ 本書 37 ページ「詳しい使い方（活用＋サポートガイドのご案内）」

インターネット FAQ をご覧ください

本書または『活用＋サポートガイド』を見ても問題が解決しない、ちょっとわからないことがある。こんなときに、お客様の環境がインターネットに接続できる環境ならば、インターネット FAQ をお勧めします。

エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容を FAQ としてホームページに掲載しております。
ぜひご活用ください。<http://www.epson.jp/faq/>
『活用＋サポートガイド』の［インターネット FAQ］からも接続できます。

本体が故障していないかをご確認の上、お問い合わせください

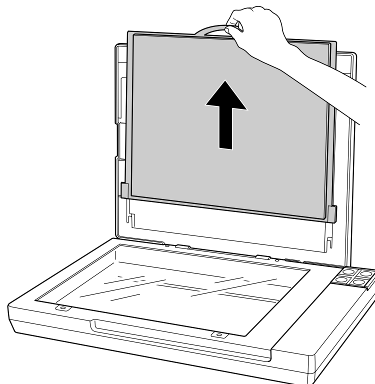
動作確認の方法、お問い合わせ先は、以下のページをご覧ください。
☞ 本書 53 ページ「サービス・サポートのご案内」

原稿マットの取り付け / 取り外し

原稿マットは、写真や書類など（光を反射する原稿）をスキャンするときには白い面が表面にくるように取り付けて、フィルム（光を透過する原稿）をスキャンするときには取り外します。
原稿マットの取り付け / 取り外しは、原稿カバーを開けてから行います。

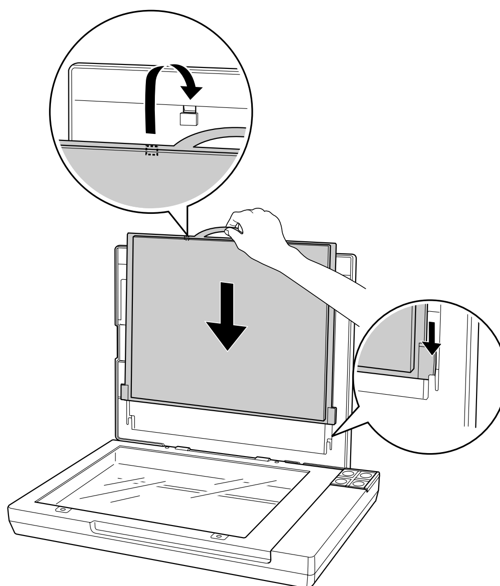
原稿マットの取り外し

矢印の方向に持ち上げて取り外します。



原稿マットの取り付け

下図のように、原稿カバーのスロットに合わせて取り付けます。



輸送時のご注意 / お手入れ

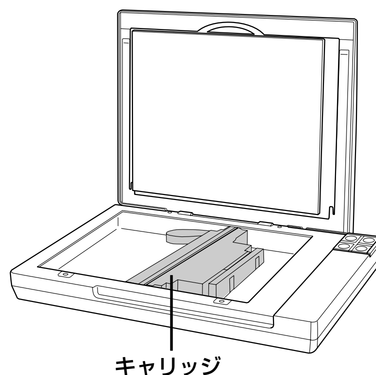
輸送時のご注意

本スキャナを輸送するときは、衝撃などから守るために以下の作業を確実に行ってください。

1 スキャナの電源をオンにし、キャリッジが原稿台の中央にあることを確認します。

参考

キャリッジが中央にないときは、スキャナの電源をオンにしてから、【メールナビ】ボタンと【コピーナビ】ボタンを同時に押してください。キャリッジが中央に移動します。キャリッジが中央にあることを確認します。



2 【電源】ボタンを 3 秒以上押して、スキャナの電源をオフにします。

EPSON Scan など、読み取りソフトウェアの使用中は電源をオフにできません。EPSON Scan や読み取りソフトウェアが終了していることを確認してからオフにしてください。

3 電源プラグをコンセントから抜いて USB ケーブルを取り外してから、スキャナに梱包材を取り付けます。

専用の梱包箱と梱包材を使って、開梱したときと同じ状態で梱包してください。正しく梱包しないと、輸送中に振動や衝撃が加わって故障の原因になります。

!重要

輸送時は、スキャナの上下を逆にしないでください。

お手入れ

いつでも快適にお使いいただくために、以下の方法で本スキャナのお手入れをしてください。
また、スキャナを保管するときは、振動などの影響を受けない**水平な**場所で保管してください。水平でない場所で保管すると、スキャンした画像の品質に影響が出ることがあります。

本体のお手入れ

以下の部分が汚れたときは、柔らかい布でからぶきしてください。汚れがひどいときは、中性洗剤を薄めた溶液に柔らかい布を浸し、よくしぼってから汚れをふき取り、その後乾いた布でふいてください。

- 原稿台のガラス面
- 外装面
- 原稿マット

!重要

- シンナー、ベンジン、アルコールなどの揮発性薬品はケースなどの表面を傷めることがありますので、絶対に使わないでください。
- スキャナには絶対に水などがかからないように注意してください。

蛍光ランプが切れたときの対応

蛍光ランプが切れたときは、交換修理が必要です。お買い求めの販売店、またはエプソン修理センターへ修理をご依頼ください。エプソン修理センターのお問い合わせ先については、本書裏表紙の内側をご覧ください。

仕様

本製品の技術的な仕様について記載しています。

基本仕様

形式	卓上型カラーイメージスキャナ
外形寸法	幅 430 ×奥行 280 ×高さ 57mm
質量	約 2.6kg
走査方式	読み取りヘッド移動による原稿固定読み取り
画像読み取りセンサ	12 ラインカラー CCD
原稿サイズ	反射原稿：A4 まで 透過原稿：35mm ストリップフィルム：6 コマ 35mm マウントフィルム：4 コマ
最大有効領域	反射原稿：216 × 297mm 透過原稿：32.9 × 244.4mm
最大有効画素※	主走査 40,800 画素×副走査 56,160 画素（4,800dpi）
センサ解像度	主走査：4,800dpi 副走査：9,600dpi
読取解像度	50 ～ 6,400dpi（1dpi 刻みで設定可能） 50 ～ 6,400dpi、9,600dpi、12,800dpi
階調	各色 16bit（入出力）
色分解方式	CCD 上のカラーフィルタによる分解（R･G･B）
インターフェイス	USB1.1、USB2.0
光源	白色冷陰極蛍光ランプ

※ 高解像度に設定すると、意図した範囲がスキャンされないことがあります。

電気仕様

製品

消費電力	動作時：約 16.5W 待機時：約 14W 低電力モード時：約 3.6W
適合規格、規制	国際エネルギースタープログラム、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2、VCCI クラス B

本体

定格電圧	DC13.5V
入力電圧範囲	DC13.5 ～ 14.85V
定格電流	1.5A

電源アダプタ（A391UC）

定格電圧	AC100 ～ 120V
定格電流	0.6A
定格周波数	50 ～ 60Hz

環境条件

温度	動作時：10 ～ 35 度 保存時：－ 25 ～ 60 度
湿度	動作時：10 ～ 80%（非結露） 保存時：10 ～ 85%（非結露）
塵埃	一般事務所、一般家庭程度 異常にほこりの多いところは避けること
照度	直射日光、光源の近くは避けること

インターフェイス仕様

規格	Universal Serial Bus Specifications Revision 2.0
転送速度	480Mbps(Hi-speed device)/12Mbps(Full speed device)
適合コネクタ	標準 B レセプタクル 1

システム条件

Windows

オペレーティングシステム	Windows 98/Me/2000 Professional/ XP Home Edition/XP Professional/ XP Professional x64 Edition/ Vista Home Basic/Vista Home Premium/ Vista Business/Vista Enterprise/ Vista Ultimate
CPU	Pentium または互換プロセッサ 233 MHz 以上（Pentium III または互換プロセッサ 500MHz 以上推奨）
主記憶メモリ	128MB 以上（512MB 推奨）
ハードディスク空き容量	インストール時：20MB 実行時：50MB（1GB 推奨） スキャンを行う画像データによって、さらに多くの空き容量が必要となります。
ディスプレイ	Super VGA（800 × 600）以上のフルカラー高解像度ビデオアダプタおよびディスプレイ（XGA（1024 × 768）以上推奨）

Mac OS X

システムソフトウェア	Mac OS X v10.2.8 以降 （USB インターフェイスを標準装備している機種）
CPU	PowerPC G3 以上 （PowerPC G4 500MHz 以上推奨） または Intel 社製プロセッサ
メモリ空き容量	128MB 以上（512MB 推奨）
ハードディスク空き容量	インストール時：20MB 実行時：50MB（1GB 推奨） スキャンを行う画像データによって、さらに多くの空き容量が必要となります。

サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス・サポートをご案内いたします。お問い合わせ先は、本書裏表紙の内側をご覧ください。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず本書の「困ったときは」または『活用＋サポートガイド』の「トラブル対処方法」をよくお読みになり、接続や設定に間違いがないことを、必ず確認してください。

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。
保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の最低保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、製品の製造終了後 5 年間です。
※改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。
◎ お買い求めいただいた販売店
◎ エプソン修理センター（本書裏表紙の内側をご覧ください）

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。詳細につきましては、お買い求めの販売店またはエプソン修理センターまでお問い合わせください。
エプソン修理センターのお問い合わせ先については、本書裏表紙の内側をご覧ください。

種 類	概 要	修理代金	
		保証期間内	保証期間外
持込 / 送付修理	故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。	無償	基本料＋技術料＋部品代 修理完了品をお届けした時にお支払いください。
ドア to ドアサービス	• 指定の運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 • 保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償（ドア to ドアサービス料金のみ）	有償（ドア to ドアサービス料金＋修理代）

マニュアルデータダウンロードサービス

製品に添付されておりますマニュアル（取扱説明書）の PDF データをダウンロードできるサービスを提供しています。
マニュアルを紛失してしまったときなどにご活用ください。
＜ http://www.epson.jp/guide/scanner/ ＞

索引

EPSON Scan はセイコーエプソン株式会社の商標です。
トラブル解決アシスタントはセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
EPSON PRINT Image Matching は、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。
EPSON Scan is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
Apple の名称、Macintosh は Apple Inc. の商標または登録商標です。
本製品が対応している Mac OS のバージョンは以下の通りです。
Mac OS X v10.2.8 以降
本書では、上記各オペレーティングシステムをまとめて、それぞれ「Mac OS X」と表記していることがあります。
アップルコンピュータ社製のコンピュータを総称して「Macintosh」と表記していることがあります。
Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版、Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版の表記について本書では、上記各オペレーションをそれぞれ、Windows 98、Windows Me、Windows 2000 と表記しています。Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版、Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版、Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition operating system 日本語版の表記について本書では、Windows XP と表記しています。Microsoft® Windows Vista™ operating system 日本語版の表記については、Windows Vista と表記しています。また、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XP、Windows Vista を総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は、「Windows 98/Me」のように Windows の表記を省略することがあります。
その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

本製品の使用限定について

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。 本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認のうえ、ご判断ください。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。

（関連法律） 刑法 第 148 条、第 149 条、第 162 条　通貨及証券模造取締法 第 1 条、第 2 条　など

以下の行為は、法律により禁止されています。
- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。
- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権について

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制について　- 注意 -

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCI ルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波について

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しております。

付属のソフトウェアに関するお問い合わせ先一覧

付属のソフトウェアに関するお問い合わせは 、各ソフトウェアメーカーにお願いいたします 。

ソフトウェア	お問合せ先
フォトインプレッション PhotoImpression	アークソフトカスタマーサポートセンター TEL　：0570-06-0655 受付時間　：10：00 ～ 12：00、13：00 ～ 18：00 （土曜、日曜、祝祭日を除く） 電子メール　：support@arcsoft.jp ホームページ：http://www.arcsoft.jp/
読ん de!! ココ パーソナル	エプソン販売株式会社　エー・アイ・ソフト製品総合窓口 • エー・アイ・ソフト製品のサポートサービスの内容について ユーザーズマニュアルの「サポートサービス総合案内」もしくは ホームページ <http://ai2you.com/support> 「製品サポートサービスに関する総合案内」をご確認ください。 ユーザーズマニュアルは以下の手順に従って確認できます。 Windows 版　：［スタート］－［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－［読ん de!! ココ］－［ドキュメント］－［ユーザーズマニュアル］の順にクリックします。 Mac OS X 版：［アプリケーション］－［読ん de!! ココ パーソナル］－［ユーザーズマニュアル］－［ユーザーズマニュアル .html］の順にクリックします。 お問い合わせ窓口もこちらで確認できます。 • 以下の手順に従って製品ユーザー登録をお願いします。 Windows 版　：［スタート］－［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－［読ん de!! ココ］－［Web ユーザー登録］の順にクリックします。 Mac OS X 版：［アプリケーション］－［読ん de!! ココ パーソナル］－［Web ユーザー登録］－［ユーザー登録 .html］の順にクリックします。
EPSON スキャン Scan EPSON クリエイティビティスイート Creativity Suite	カラリオインフォメーションセンターにお問い合わせください。 カラリオインフォメーションセンターについては次ページをご覧ください。

ご注意

（1）本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
（2）本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
（3）本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
（4）運用した結果の影響については、前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
（5）本製品が、本書の内容に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者により修正や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。
（6）弊社純正品以外および弊社品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合は、保障期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。

添付のソフトウェアのお問い合わせ先は前ページをご覧ください。

●エプソンのホームページ　http://www.epson.jp

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット FAQ　エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリの
おすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。
さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	http://myepson.jp/

▶カンタンな質問に答えて会員登録。

●カラリオインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

【電話番号】　050-3155-8033
【受付時間】　月～金曜日9:00～20:00　土日祝日10:00～17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）

上記電話番号はKDDI株式会社の電話サービスを利用しており、一部のPHSやIP電話事業者からはご利用いただけない場合があります。
上記番号をご利用できない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、042-589-5252におかけください。

●修理品送付・持ち込み依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563 エプソンサービス㈱	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日　9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊修理について詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/support/

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先

ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。

【電話番号】　0570-090-090
【受付時間】　月～金曜日9:00～17:30　（祝日、弊社指定休日は除く）

＊ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ（株）の電話サービスの名称です。
＊新電電各社をご利用の場合は、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電各社へご依頼ください。また、携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、下記の電話番号へお問い合わせください。

受付拠点	引き取り地域	TEL	受付拠点	引き取り地域	TEL
札幌修理センター	北海道全域	011-219-2886	福岡修理センター	中四国・九州全域	092-622-8922
松本修理センター	本州（中国地方を除く）	0263-86-9995	沖縄修理センター	沖縄本島全域	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊松本修理センターは365日受付可（平日の17:30～20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通諏訪支店で代行いたします）
＊ドアtoドアサービスついて詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/support/

○スクール（エプソン・デジタル・カレッジ）講習会のご案内
東京　TEL（03）5321-9738　　大阪　TEL（06）6205-2734
【受付時間】月曜日～金曜日9:30～12:00/13:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊スケジュールなどはホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/school/

○ショールーム　＊詳細はホームページでもご確認いただけます。http://www.epson.jp/showroom/
エプソンスクエア新宿　　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア御堂筋　　〒541-0047 大阪府大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

○消耗品のご購入
お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンOAサプライでお買い求めください。
（ホームページアドレスhttp://epson-supply.jpまたはフリーコール0120-251-528）

○FAXインフォメーション　エプソン製品の情報をFAXにてお知らせします。
札幌（011）221-7911　東京（042）585-8500　名古屋（052）202-9532　大阪（06）6397-4359　福岡（092）452-3305

○エプソンディスクサービス
各種ドライバを郵送でお届けします。お申し込み方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

コンシューマ（SC/DSC）　2006. 5



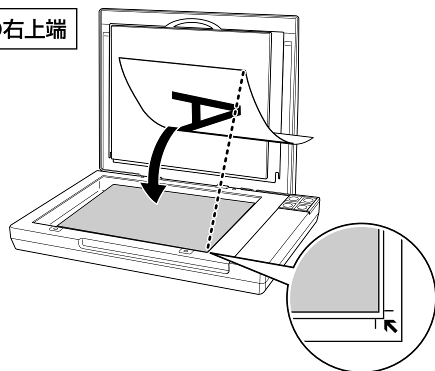
本製品は、PRINT Image Matching Ⅱに対応しています。PRINT Image Matching に関する著作権は、セイコーエプソン株式会社が所有しています。PRINT Image Matching に関する情報は、エプソンのホームページをご覧ください。

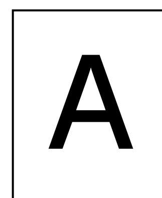
原稿セット早見表

下表は、「原稿は裏表、どっちを下にセットするの？」「どの位置に原稿を合わせるの？」というときにご覧ください。また本書の「写真や雑誌のセット」「フィルムのセット」もご覧ください。

☞ 本書 22 ページ「写真や雑誌のセット」
☞ 本書 23 ページ「フィルムのセット」

写真や雑誌をスキャンする場合

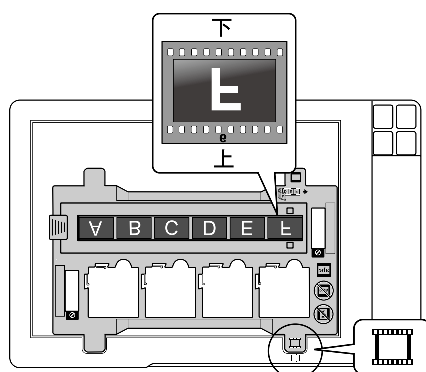
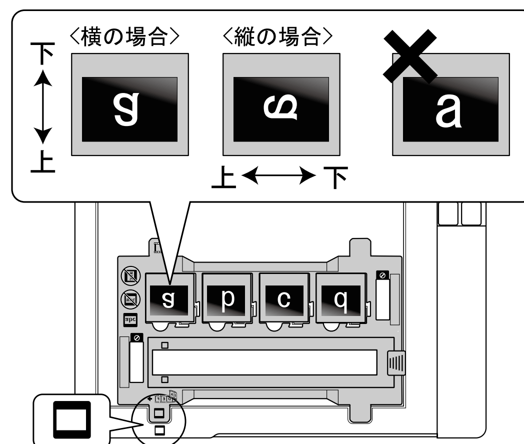




<スキャン後の画像(例)>

フィルムをスキャンする場合

※ フィルムをスキャンする場合は、必ず原稿マットを取り外してください。
※ 通常表示でプレビューした場合は､画像の回転ができません｡お使いのフォトレタッチソフトで回転させてください｡

< 35mm ストリップフィルムの場合>	< 35mm マウントフィルムの場合>
	



Printed in XXXXXX XX.XX-XX XXX